

荒砥宮田遺跡 I

昭和58年度県営圃場整備事業荒砥北部
地区に係わる埋蔵文化財発掘調査報告書

縄文・古墳時代の調査

〈遺構一覧・遺物観察表編〉

2003

群馬県教育委員会
財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団

荒砥宮田遺跡 I

昭和58年度県営圃場整備事業荒砥北部
地区に係わる埋蔵文化財発掘調査報告書

縄文・古墳時代の調査

〈遺構一覧・遺物観察表編〉

2003

群馬県教育委員会
財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団

例 言

1. 本書は1983(昭和58)年度の県営圃場整備事業荒砥北部地区に伴う荒砥宮田遺跡の発掘調査報告書の第1分冊《遺構一覧・遺物観察表編》である。

凡 例

1. 遺構の一覧表は、各遺構ごとに作成した。
2. 住居は時期ごとに、発掘区の番号順に並べた。
3. 掲載頁・図は《本文・写真図版編》第4章で報告した頁・図番号を、掲載写真は写真図版のPL番号を記載した。
4. 遺構の計測値は、重複等で計測できないものは「-」とした。
5. 遺物観察表は土器・石器・金属器ごとに、《本文・写真図版編》第4章の掲載順に並べた。
6. 口径等の()は復元値である。残存値は残と付記した。単位はcmである。
7. 出土位置欄は、竈・貯蔵穴・壁際・住居隅等の平面的位置と、床面比高を併記した。
8. 外観の特徴のうち、土器の胎土は特徴的な挟雑物について記載した。
9. 外観の特徴のうち、土器の焼成は酸化焙焼成か還元焙焼成かを記載した。
10. 外観の特徴のうち、色調は『標準土色帖』を用い、最も大きな面積を占める器面の色名を記載した。なお、焼成に伴う黒斑は別に記載した。
11. 備考欄は付着物・塗彩・穿孔等を記載した。また型式名・窟式名を記載した。

目 次

1. 竪穴住居一覧表	2
2. 土坑一覧表	4
3. 溝一覧表	4
4. 墓一覧表	4
5. 土器観察表	5
6. 石器・礫観察表	38
7. 金属器観察表	45

1. 壁穴住居一覧表

区	番号	グリッド	時期	形状	長軸 m	短軸 m	高さ m	角度	面積 ㎡	壁	
										位置	形状
1区	10	住居 Cs-t-17	縄文	隅丸方形	3.50	3.32	0.20	N-26°-W	10.65	北部はほぼ中央	垣尾型
1区	2	住居 Cl-m-10-11	4	隅丸方形	4.42	-	0.11	N-13°-E	-	-	-
1区	7	住居 Co-t-17-18	4	長方形	-	3.50	0.13	N-16°-W	-	-	-
1区	8	住居 Aa-Ct-18-19	4	長方形	4.20	3.39	0.22	N-81°-E	13.64	北壁中央	隅内形
1区	9	住居 Ba-b-0-1	4	隅丸方形	4.94	4.38	0.35	N-63°-W	20.68	北壁中央	隅内形
1区	12	住居 Cr-14-15	4	長方形	4.70+	-	0.16	N-75°-W	-	-	-
1区	13	住居 Co-q-14-16	4	長方形	5.48	4.48	0.10	N-69°-E	22.20	-	-
1区	15	住居 Cn-p-15-17	4	正方形	7.67	7.40	0.21	N-87°-E	52.92	P1・P2間内側に壁	隅丸方形
1区	17	住居 Ab-c-14-15	4	隅丸方形	3.03	3.01	0.23	N-3°-W	8.95	中央やや西寄り	隅内形
1区	20	住居 Co-q-19-1	4	隅丸正方形	10.44	9.74	0.20	N-83°-E	97.97	P1・P2間内側に壁	隅内形
1区	21	住居 C-Dk-1-18-0	4	隅丸正方形	6.52	6.84	0.23	N-44°-E	43.99	P1・P4間内側に壁	隅内形
1区	23	住居 C-Dh-o-19-1	4	隅丸正方形	5.80	5.72	0.24	N-34°-W	-	22位で破壊	-
1区	24	住居 Do-p-2-3	4	隅丸正方形	5.50	-	0.40	N-96°-E	-	P1・P2間内側に壁	隅内形
1区	26	住居 C-Dg-i-19-1	4	隅丸正方形	7.86	7.19	0.23	N-87°-W	58.20	-	-
1区	38	住居 Cf-g-10-12	4	隅丸正方形	7.14	6.88	0.19	N-90°-E	48.06	P1・P4間内側に壁	隅内形
1区	43	住居 Cd-17-18	4	隅丸正方形	4.80+	4.00+	0.05	N-41°-E	-	-	-
1区	45	住居 Ce-16-17	4	隅丸方形	-	-	0.08	-	-	-	-
2区	2	住居 Id-e-9-10	4	隅丸正方形	4.70	4.50	0.28	N-83°-W	20.44	中央に壁	隅内形
2区	5	住居 Id-e-10-11	4	隅丸長方形	4.79	3.90	0.30	N-22°-E	17.56	P1東南部	C字形
2区	6	住居 If-g-8-9	4	隅丸長方形	6.00	4.73	0.48	N-89°-E	27.46	P1・P2間内側に壁	隅内形
1区	1	住居 Ca-o-11-13	5-2	正方形	6.18	6.08	0.15	N-89°-E	27.34	壁?	-
1区	4	住居 Ck-1-8	5-3	正方形	4.05	-	0.35	N-2°-W	-	壁?	-
1北区	3	住居 E-Fp-q-19-0	6-前	隅丸正方形	5.12	4.25+	0.15	N-14°-W	-	P2・P3間内側に壁	隅内形
2区	3	住居 Ic-d-8-9	5	隅丸長方形	5.46	4.28	0.12	N-79°-W	22.22	ほぼ中央に壁	隅内形
1区	3	住居 Cj-k-9-10	6-3	隅丸正方形	5.16	4.26	0.25	N-89°-E	23.67	東壁南寄りに壁	1.08
1区	5	住居 Cl-m-8	6-前	隅丸方形	4.13	-	0.48	N-86°-E	-	東壁南寄りに壁	0.74
1区	6	住居 Cm-n-8	6-3	隅丸方形	3.83+	-	0.38	N-81°-E	-	東壁南寄りに壁	0.96
1区	11	住居 Cr-s-13-14	5-3	正方形	4.95	4.43	0.17	N-82°-E	21.00	東壁南寄りに壁	1.00
1区	14	住居 Ca-o-14-15	6-前	隅丸方形	5.25	-	0.15	N-89°-E	-	東壁南寄りに壁	0.95
1区	16	住居 Cl-n-15-16	6-1	隅丸正方形	6.46	-	0.39	N-79°-E	-	東壁南寄りに壁	1.06
1区	18	住居 Co-p-17-18	6-2	正方形	3.95	3.83	0.34	N-80°-W	14.48	東壁中央	1.08
1区	19	住居 Cm-o-18-19	6-2	隅丸正方形	6.76	6.20	0.37	N-89°-E	42.27	東壁南側に壁	1.30
1区	22	住居 Di-n-0-2	6-2	隅丸正方形	6.20	6.00	0.20	N-63°-E	38.81	東壁南側に壁	0.93
1区	25	住居 Dm-o-5-6	6-4	隅丸正方形	4.90	4.61	0.48	N-52°-E	20.43	南壁東側に壁	1.01
1区	27	住居 Ch-i-8-9	6-1	隅丸正方形	4.45	-	0.32	N-74°-E	-	東壁南側に壁	0.96
1区	28	住居 Cf-h-8-9	5-3	隅丸長方形	6.03	3.50	0.31	N-2°-E	-	東壁南側に壁	1.20
1区	29	住居 Cf-g-17-18	5-4	隅丸正方形	3.91	3.45	0.18	N-67°-E	13.30	東壁中央に壁	1.46
1区	30	住居 Cg-h-18-19	5-3	隅丸長方形	4.45	3.37	0.14	N-70°-E	14.20	東壁中央に壁	0.97
1区	31	住居 Cg-i-17-18	5-3	隅丸正方形	5.39	-	0.22	N-83°-E	-	東壁南側に壁	0.55
1区	33	住居 Ch-i-17-18	6-1	隅丸正方形	5.76	5.65	0.13	N-67°-E	32.75	東壁南側に壁	0.63
1区	36	住居 Cg-h-16-17	6-前	隅丸正方形	5.20	5.20	0.02	N-38°-E	-	東壁に壁	0.90
1区	37	住居 Cg-i-16-16	6-2	正方形	7.31	7.19	0.13	N-13°-W	51.75	東壁南側に壁	0.67
1区	39	住居 Ce-f-17-18	8-1	隅丸正方形	5.64	5.56	0.15	N-50°-E	-	-	-
1区	40	住居 Cf-16-17	5-4	隅丸方形	-	-	0.09	N-24°-W	-	-	-
1区	41	住居 De-f-19	5-後	隅丸方形	-	-	0.08	N-80°-W	-	-	-
1区	42	住居 Cd-e-16-17	6-中	隅丸方形	4.00+	3.8-3.80	0.22	N-64°-E	-	東壁南側に壁	1.38
1区	44	住居 Cd-16-17	6-前	隅丸方形	-	-	0.06	N-56°-E	-	-	-
1区	46	住居 Ca-Et-17-19	6-2	隅丸正方形	6.83	6.20	0.17	N-77°-E	41.40	東壁南側に壁	1.23
1北区	1	住居 Ph-i-5-6	5-4	隅丸正方形	4.85	4.59	0.24	N-44°-W	20.49	東壁南側に壁	1.70
1北区	2	住居 Ph-i-3-5	6-後	隅丸正方形	5.82	5.77	0.17	N-36°-E	30.32	北東壁東側に壁	1.08
1北区	4	住居 Pr-s-0	6	隅丸方形	-	-	0.02	N-6°-E	-	東壁	1.06
1北区	5	住居 Fj-k-0	6-前	隅丸正方形	6.80	-	0.39	N-13°-E	-	-	-
2区	1	住居 Ie-11	6-2	隅丸方形	5.69+	2.49	0.30	N-61°-E	-	東壁南側に壁	0.99

m			貯蔵穴 m				周溝 m			備考				
長さ	短径	高さ	位置	長さ	短径	高さ	位置	幅	高さ		掲載頁	挿図	写真	
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--		23・24	15	1・2・31	
--	--	--	--	--	--	--	全周	0.25	0.160		35	24	2	
--	--	--	--	--	--	--	無し	--	--		36	25	2・32	
0.83	0.69	0.088	南東隅	0.85	0.75	0.87	無し	--	--		37・38	26	2・32	
1.20	0.58	--	南東隅	0.69	0.62	0.63	全周	0.33	0.240		38・39	27	2・3・33	
--	--	--	南東隅	0.51	0.50	0.38	無し	--	--		38・40	28	3・33	
--	--	--	南東隅	1.41	1.03	0.77	全周	0.23	0.350		38・41・42	29	3・33	
0.70	0.70	0.090	南東隅	0.69	0.57	0.80	全周	0.25	0.080		42・47	30・34	4・33~35	
0.47	0.35	--	--	--	--	--	南・東	0.13	0.040		48	35	5・36	
1.09	0.96	0.100	南東隅	1.04	0.86	0.53	全周	0.18	0.021	ベッド状遺跡	49~56	36~40	5・6・16・36~39・45	
0.94	0.88	0.060	東隅	0.90	0.79	0.76	全周	0.16	0.210	ベッド状遺跡	56~59	41・42	6・40	
--	--	--	南東隅	0.70	0.54	0.67	全周	0.14	0.130		59・80	43・44	7・19・40	
0.50	0.49	0.060	西壁	1.00	1.00	0.41	全周	0.14	0.120	南半区域外	61~63	45・46	7・40・41	
--	--	--	--	--	--	--	東・西・北壁沿い	0.17	0.060		63~65	47・48	7・42	
0.66	0.68	0.060	南東隅	0.76	0.75	0.76	全周	0.14	0.270		65・66	49・50	7・8・42	
--	--	--	南東隅	0.80+	0.63	0.35	無し	--	--		67	51	8・42	
--	--	--	北壁	0.65	0.63	0.75	無し	--	--		68	52	8	
0.40	0.34	--	南東隅	1.17	0.64	0.56	無し	--	--		71~73	56・57	8・9・43-45	
0.82	0.65	0.300	西隅	1.15	0.83	0.46	無し	--	--	床に溝	74・75	58・59	9・10・44	
0.58	0.50	0.030	南東隅	0.71	0.50	0.06	無し	--	--		75~78	60~62	10・44	
--	--	--	南東隅	1.22	1.07	1.05	全周	0.25	0.120		87~89	70・71	14・46	
--	--	--	--	--	--	--	無し	--	--		91~93	74・75	15・46・47	
0.82	0.45	0.180	--	--	--	--	全周	0.14	0.090		136・137	112	26・27・55	
0.67	0.60	0.020	--	--	--	--	無し	--	--		140・141	117	28・55	
0.32	0.60	0.640	0.46	南東隅	1.10	0.87	1.05	全周	0.22	0.080	89~91	72・73	15・46	
0.44	0.76	0.630	--	南東隅	0.61	0.59	0.58	無し	--	--	94	76	15	
0.37	0.80	0.370	0.38	南東隅	0.80	0.52	0.42	無し	--	--	95・96	77	15・47	
0.48	1.00	0.820	--	南東隅	0.80	0.62	0.54	全周	0.22	0.130	96・97	78・79	15・16・47	
0.57	0.76	0.810	0.16	南東隅	0.85	0.83	0.55	全周	0.16	0.520	98・99	80	16・48	
0.50	0.90	0.660	0.15	南東隅	0.80	0.73	0.81	全周	0.33	0.100	98・100	81	16・17・48	
0.50	0.78	0.830	0.24	南東隅	0.77	0.55	0.67	全周	0.22	0.070	101・102	82	17・48	
0.49	0.87	0.820	0.47	南東隅	1.50	1.10	0.93	全周	0.28	0.130	101・103	83	18・48	
0.70	0.56	0.550	0.38	南東隅	0.65	0.65	0.39	全周	0.19	0.060	南壁掘出部	104~106	84・85	7・19・49
0.50	0.73	0.740	0.27	南東隅	0.49	0.43	0.29	全周	0.12	0.100	桃土	104・107・108	86	19・20・49
0.54	0.84	0.860	0.11	南東隅	0.55	0.49	0.47	無し	--	--	108・109	87	20・50	
0.60	1.00	0.960	0.24	南東隅	0.98	0.70	0.96	全周	0.23	0.100	北壁にも土塊	108・110・111	88	20・21・50
0.46	0.81	0.670	0.60	--	--	--	無し	--	--		111・112	89・90	21・50・51	
0.46	0.93	0.970	--	南東隅	0.56	0.56	0.53	全周	0.18	0.070	113	91	21・22・51	
1.38	0.63	0.580	--	南東隅	0.97	0.76	0.51	全周	0.22	0.150	113~115	92・93	22・50・51	
0.52	0.63	0.820	0.06	南東隅	0.69	0.67	0.83	無し	--	--	115~117	94・95	22・52	
0.53	0.92	0.920	0.06	--	--	--	無し	--	--		117・118	96	23	
0.84	0.80	0.820	--	--	--	--	無し	--	--		119~122	97~99	23・52・53	
--	--	--	--	--	--	--	無し	--	--		122・123	100	23・53	
--	--	--	南東隅	0.78	0.64	0.53	無し	--	--		124	101	24・53	
--	--	--	--	--	--	--	無し	--	--		125	102	24	
0.47	0.64	0.650	0.73	--	--	--	全周	0.26	0.040		125・126	103	24・53	
--	--	--	南西隅	0.72	0.66	0.57	無し	--	--		126・127	104	24	
0.41	0.90	0.910	0.34	南東隅	1.10	0.76	0.47	全周	0.24	0.120	127・128	105	24・53	
0.44	0.94	0.840	0.28	東隅	0.75	0.71	0.18	無し	--	--	132~135	108~110	24~26・54・55	
0.46	0.58	0.370	0.62	--	--	--	無し	--	--		132・135	111	26	
0.28	--	0.300	0.27	--	--	--	無し	--	--		137	113	27	
--	--	--	--	--	--	--	無し	--	--		138・139	116	27・56	
0.40	--	--	--	--	--	--	無し	--	--		140	116	27・28・56	

2. 土坑一覧表

区	番号	グリッド	時期	平面形	長軸方向	長軸 m	短軸 m	深さ m	掲載頁	挿図	写真図版
1区	82号	北坑 Cg-16・17	縄文時代	隅丸長方形	N-19°-W	1.38	0.8	0.35	23・25・26	16	1
2区	33号	土坑 Ig-10	縄文時代前期	隅丸台形	N-54°-W	0.98	0.93	0.54	25・26	16	1・31
2区	86号	土坑 Lp-6	縄文時代	楕円形	N-49°-W	2.43	1.66	0.73	25・26	16	1
2区	88号	土坑 Lo-11・12	縄文時代	楕円形	N-57°-W	2.55	1.74	1.23	25・27	17	1・31
2区	89号	土坑 Lq-12	縄文時代	隅丸長方形	N-78°-W	2.4	1.74	1.31	25・28	18	1
1区	14号	土坑 Aa-12・13	弥生時代終末	隅丸方形	N-65°-W	2.55	1.74	0.13	32・33	22	32
1区	88号	土坑 Cg・h-15	古墳時代後期	隅丸長方形	N-66°-E	3.75+	1.49	0.26	71	55	43
2区	74号	土坑 Ik-11	古墳時代前期	円形	N-30°-E	0.75	0.71	0.42	78・80	63	11
2区	75号	土坑 Ik-11	古墳時代前期	円形	N-21°-E	0.85	0.78	0.71	78・80	63	11
2区	79号	土坑 Id-13	古墳時代前期	円形	N-37°-W	0.88	0.75	1.01	78・80	63	
2区	60号	土坑 Ig-13	古墳時代後期	隅丸方形	N-57°-E	1.74	1.57	0.95	78・80	64	10
2区	76号	土坑 Ie-14	古墳時代前期	不定形	N-65°-W	3.31+	2.93	1.07	78・80・81	65	11・12・45
2区	77号	土坑 Ie・f-13・14	古墳時代前期	隅丸三角形	N-14°-W	3.84	2.72	1.07	78・80・82	66	12・45
2区	78号	土坑 Ig・h-13	古墳時代前期	不定形	N-79°-W	3.17	2.08	1.02	78・80・83	67	
1区	333号	土坑 Ch-17	古墳時代後期	円形		0.8	0.73	0.59	118	96	23・52
1区	126号	土坑 Ch-16	古墳時代後期	長楕円形	N-22°-E	3.46	1.23	0.88	122・129	106	
1区	196号	土坑 Cd-13	古墳時代後期	不正楕円形	N-44°-W	3.02	1.52	0.98	129	106	54
1区	80号	土坑 Ch-16	古墳時代後期	隅丸方形	N-34°-E	1.3	1.1	0.2	130・131	107	
1区	73号	土坑 Ch-18	古墳時代前期	隅丸方形	N-30°-W	1.43	1.15	0.58	130・131	107	
1区	334号	土坑 Ci-12	古墳時代前期	楕円形	N-75°-E	0.58	0.47	0.51	130・131	107	55
1区	75号	土坑 Ch・j-16	古墳時代前期	円形		1.64	1.58	0.68	130・131	107	
1北区	5号	土坑 Fh・o-1	古墳時代後期	楕円形	N-82°-W	0.74+	0.8	0.52	138・140	114	27・55

3. 溝一覧表

区	番号	グリッド	走向	時期	形状	断面	調査長	幅	深さ	掲載頁	挿図	写真図版
1区	80	溝 Do-q-8・9	N-44°-E	4世紀	ほぼ直線	浅いU字状	9.80	1.70~2.28	0.36	68~70	53・54	8・37・42
2区	81	溝 Do-q-8・9	N-36°-E	4世紀	やや湾曲	浅いU字状	13.60	0.96~1.36	0.22	68~70	53・54	8・43

4. 墓一覧表

区	番号	グリッド	主軸方位	時期	形状	計測値 m						掲載頁	挿図	写真						
						南北	南北	北面溝	南面溝	幅	深さ				幅	深さ				
2区	1	岡澤部	L・lq-a-2・5	N-32°-W	4世紀	方形	南北	南北	北面溝	南面溝	幅	深さ	幅	深さ	84・87	68・69	13-14-45			
							全長	方台部長	幅	深さ								幅	深さ	
							15.20	10.16	2.05	1.16	3.48	1.2								
							東西	東西	西面溝	東面溝	幅	深さ	幅	深さ				102・105	118・119	28-30-55
							全長	方台部長	幅	深さ										
							15.12	10.24	1.9	1.38	2.3	1.2								
2区	1	古墳	L・o-14・15	N-14°-W	7世紀後半	不明	石室	羨道	玄室	幅	深さ	幅	深さ	102・105	118・119	28-30-55				
							全長	長	長								長壁厚幅			
							4.27	2.07	2.20	1.00	1.17	1.06								
							掘り方													
全長	幅2.4	残存壁高																		
6.39	2.4	1.8																		

5. 土器観察表

1区10号住居出土土器観察表 (第15図 PL31)

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色調	整形外面 内面
40	縄文土器 深鉢	中央部 和理段	口縁~胴部下位 2/3	16.2 17.7		粉粒を含む。	良 2.5YR5/6赤褐色	黒褐色式胴、横文；母胎L R。全周施文、内面縦い縦筋。

2区33号土坑出土土器観察表 (第16図 PL31)

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色調	整形外面 内面
449	縄文土器 深鉢	埋土	胴部破片	3.4		繊維を多く含む。	良 7.5YR4/4褐	黒褐色式胴、横文R L。
450	縄文土器 深鉢	埋土	胴部破片	3.6		片岩・石灰を多く含む。	良 5YR6/8藍	黒褐色式胴、横文L R。

遺構外出土縄文土器観察表 (第21図 PL31)

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色調	整形外面 内面
400	縄文土器 深鉢	2区50号土坑 埋土	口縁部1/8	3.9		繊維を多く含む。	良 10YR5/4Lにぶい黄褐色	黒褐色式胴、外周R L全周施文。
435	縄文土器 深鉢	1区39号住居 埋土	胴部破片	3.9		繊維を多く含む。	良 7.5YR6/6褐	黒褐色式胴、外周；R L・L Rを施文に、2本単位の平行波線で文様を構成し、基部に凹形刺状文を加える。
436	縄文土器 深鉢	1区39号住居 埋土	口縁部破片	2.8		繊維を多く含む。	良 10YR5/4Lにぶい黄褐色	黒褐色式胴、外周；R L・L R兼形構成。
439	縄文土器 深鉢	2区39号 埋土	胴部破片	4.9		繊維を多く含む。	良 7.5YR4/6褐	黒褐色式胴、胴底の爪形文。
447	縄文土器 深鉢	1区15a-b-3 4C埋土	胴部破片	2.5		繊維を多く含む。	良 7.5YR4/3褐	黒褐色式胴、R L施文。
448	縄文土器 深鉢	2区6号住居 埋土	胴部破片	5.2		繊維を多く含む。	良 5YR4/6赤褐色	黒褐色式胴、R LとL Rで兼形構成。
434	縄文土器 深鉢	1区39号住居 埋土	胴部破片	6.6		砂粒を多く含む。	良 10YR4/4褐	黒褐色式胴、外周；R L施文に、凹形の刺状文列を施す。
437	縄文土器 深鉢	2区4号住居 埋土	胴部破片	5.0		砂粒を少量含む。	良 10YR7/3Lにぶい黄褐色	黒褐色式胴、f線の付加刺状文を施す。輪縁は不明瞭。
438	縄文土器 深鉢	2区4号住居 埋土	胴部破片	3.9		砂粒を少量含む。	良 10YR6/3Lにぶい黄褐色	黒褐色式胴、直線波線器りL R R。
442	縄文土器 深鉢	1区12号溝 埋土	口縁部破片	2.2		砂粒を少量含む。	良 5YR4/6赤褐色	黒褐色式胴、口縁部に爪形文。
443	縄文土器 深鉢	1区16号溝 埋土	胴部破片	5.3		砂粒を多く含む。	良 7.5YR5/4Lにぶい黄褐色	黒褐色式胴、爪形文周に波線で胎骨文を構成。文様部に施文なし。
444	縄文土器 深鉢	1区72号溝 埋土	胴部破片	5.3		砂粒を多く含む。	良 7.5YR5/4Lにぶい黄褐色	黒褐色式胴、爪形文周に波線で胎骨文を構成。文様部に施文なし。

番号	種別	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色調	整形外周 内周
445	縄文土器 深鉢	1区Ea-b-3- 4G 埋土	胴部破片	4.4残		砂粒を少量含む。	黒 7.5YR4/6褐	潰織 α 式調、R線の胎土文を施す。
446	縄文土器 深鉢	1区Ea-b-3- 4G 埋土	胴部破片	3.5残		砂粒を少量含む。	黒 7.5YR4/6褐	潰織 α 式調、R線の胎土文を施す。
453	縄文土器 深鉢	2区Ia-10G 埋土	胴部破片	4.2残		砂粒を少量含む。	黒 10YR7/4Lに、赤い表層	潰織 α 式調、付加条 L+r・r (2本付加)。
454	縄文土器 深鉢	2区Ia-18G 埋土	口縁部破片	5.3残		細砂を少量含む。	黒 7.5YR6/6暗	潰織 α 式調、付加条 L+r・r (2本付加)。
449	縄文土器 深鉢	2区2号土坑 埋土	胴部破片	3.0残		赤黄母、石莖・砂粒を 多く含む。	黒 7.5YR5/4Lに、赤い地	早期野島式調か細 γ 角白式調。胴縁線区間内を斜紋で充填し、側 突文を施す。
441	縄文土器 深鉢	2区5号土坑 埋土	口縁部破片	7.2残		砂粒を多く含む。	黒 2.5YR6/3Lに、赤い表層	中期宮内式 α 式調。腹文RをLを肩帯部下一帯のみ単位施文、L下 を単位施文。太直線の腹文を帯り出す。内面横く直線。
451	縄文土器 深鉢	2区Ia-10G 埋土	口縁部破片	4.4残		細砂を多く含む。	黒 7.5YR5/3Lに、赤い表層	後期細文之内2式調。口縁部に胴本目がつく段縁がめぐる。
452	縄文土器 深鉢	2区Ia-10G 埋土	胴部破片	2.9残		細砂を多く含む。	黒 10YR6/4Lに、赤い表層	堀之内2式調、LR光順の帯施文。

1区14号土坑出土土器観察表(第22回 P L32)

番号	種別	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色調	整形外周 内周
354	弥生土器 甕	中央部 底面上6cm	口縁~底部 1/2	(14.4) 24.2	(19.0) 6.7	細砂を含む。	酸化焙焼成 5YR7/6暗	外周：胴部中位~下半部方向施文。口縁部7本一單位の帯施文状 文を上から下へ6段施文。底部施で。下半部方向施文で、口縁部一胴部 内周：胴部上半部方向施文で。下半部方向施文で。下半部方向施文で。 下半部方向施文で。
355	土師器 甕	中央部 底面上5cm	口縁~胴部中位 1/4	(13.0) 11.1残		細砂を少量含む。顕密。	酸化焙焼成 10YR7/2Lに、赤い表層	外周：胴部上位部方向施文で。下半部方向施文で。中央部方向施文 9段、槽方向施文で。下半部方向施文で。口縁部横線で。下半部方向施文で。 内周：口縁部横方向施文。胴部上半部方向施文で。下半部方向施文 で。
356	土師器 小甕	南東 底面上7cm	口縁~胴部上位	11.8 4.5残		陶細砂を少量含む。	酸化焙焼成 10YR5/6/2Lに、赤い表層	外周：頸部上方施文で。胴部上位施文で。 内周：頸部上方施文で。

1区1号部次遺跡出土土器観察表(第22回 P L32)

番号	種別	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色調	整形外周 内周
371	弥生土器 甕	北部 床面直上	口縁部1/4	(16.8) 6.2残		陶細砂を多く含む。	酸化焙焼成 10YR7/4Lに、赤い表層	外周：口縁部横線で。胴上横直線を施す。 内周：口縁部横線で。

遺跡外出土土器観察表(第23回 P L32)

番号	種別	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色調	整形外周 内周
372	弥生土器 小甕	1区表面深溝 埋土	口縁部1/6	(9.0) 4.2残		陶細砂を多く含む。	酸化焙焼成 10YR3/1暗褐色	外周：口縁部横線で。胴部上半部横線施文で。上半部頸部施文で。 頸部施文を1条施文。内周：頸部一胴部上半部方向施文で。

番号	類別	出土位置	残存	口徑 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色澤	整形外周 内周
404	赤生土器 甕	2区G0号土坑 埋土	頸部破片	3.9㍍		陶磁砂を多く含む。	酸化焙焼成 10YR5/6に黄褐色	内外面：磨面で、外面に幅広い折り返しがあり、その裾部に割れ目。 外面：磨面。 内面：幅狭の頸筋がある。
422	赤生土器 甕	2区東河原探 埋土	胴部破片	3.4㍍		細砂を多く含む。	赤色液砂	外面：磨面。 内面：幅狭の頸筋がある。
432	赤生土器 甕	1区水田跡土 埋土	口縁部破片	2.6㍍		細砂を含む。	酸化焙焼成 10YR7/4に、赤い黄褐色	外面：口縁部と本一帯位の磨面液砂を焼成に2段以上施している。 外面：口縁部磨面方向向面磨面。 内面：口縁部磨面方向向面磨面。
458	赤生土器 甕	1区3号住居 埋土	胴部破片	2.8㍍		陶磁砂を多く含む。	酸化焙焼成 2.5YR5/9の黄褐色	外面：器系を修復工具に密に巻き、焼成。 外面：口縁部と本一帯に黄褐色を焼成。 内面：磨面で。
458	赤生土器 甕	1区4号住居 埋土	胴部破片	2.8㍍		陶磁砂を多く含む。	酸化焙焼成 2.5YR5/9の黄褐色	外面：器系を修復工具に密に巻き、焼成。 外面：口縁部と本一帯に黄褐色を焼成。 内面：磨面で。
458	赤生土器 甕	1区4号住居 埋土	胴部破片	4.9㍍		陶磁砂を多く含む。	酸化焙焼成 7.5YR5/4に赤い橙	外面：器系を修復工具に密に巻き、焼成。 外面：口縁部と本一帯に黄褐色を焼成。 内面：磨面で。
457	赤生土器 甕	1区7号土坑 埋土	頸部・胴部破片	4.9㍍		陶磁砂を多く含む。	酸化焙焼成 10YR7/2に、赤い黄褐色	内外面とも、磨面方向向面磨面。外面上部は半磨面焼成を焼成。 内外面とも、磨面方向向面磨面。外面上部は半磨面焼成を焼成。
458	赤生土器 甕	1区7号土坑 埋土	胴部破片	3.4㍍		細砂を含む。	酸化焙焼成 10YR5/6に、赤い黄褐色	内外面とも、磨面方向向面磨面。外面上部は半磨面焼成を焼成。 内外面とも、磨面方向向面磨面。外面上部は半磨面焼成を焼成。
459	赤生土器 甕	1区7号土坑 埋土	口縁部破片	5.1㍍		陶磁砂を多く含む。	酸化焙焼成 10YR7/2に、赤い黄褐色	内外面とも、磨面方向向面磨面。外面上部は半磨面焼成を焼成。 内外面とも、磨面方向向面磨面。外面上部は半磨面焼成を焼成。
459	赤生土器 甕	1区7号土坑 埋土	口縁部破片	3.2㍍		陶磁砂を多く含む。	酸化焙焼成 10YR7/2に、赤い黄褐色	内外面とも、磨面方向向面磨面。外面上部は半磨面焼成を焼成。 内外面とも、磨面方向向面磨面。外面上部は半磨面焼成を焼成。
460	赤生土器 甕	1区72号溝 埋土	胴部破片	2.1㍍		細砂を含む。	酸化焙焼成 5YR5/6の黄褐色	外面：器系または焼成を焼成しているが、不明瞭である。 外面：器系または焼成を焼成しているが、不明瞭である。
461	赤生土器 甕	1区72号溝 埋土	胴部破片	2.1㍍		細砂を多く含む。	酸化焙焼成 5YR5/6の黄褐色	外面：器系または焼成を焼成しているが、不明瞭である。 外面：器系または焼成を焼成しているが、不明瞭である。
461	赤生土器 甕	1区72号溝 埋土	胴部破片	5.0㍍		陶磁砂を多く含む。	酸化焙焼成 7.5YR7/9の黄褐色	外面：磨面方向向面磨面。 外面：磨面方向向面磨面。
462	赤生土器 甕	1区60号溝 埋土	胴部破片	5.0㍍		陶磁砂を多く含む。	酸化焙焼成 7.5YR5/6の黄褐色	外面：磨面方向向面磨面。 外面：磨面方向向面磨面。
462	赤生土器 甕	1区60号溝 埋土	胴部破片	4.4㍍		陶磁砂を多く含む。	酸化焙焼成 7.5YR5/6の黄褐色	外面：磨面方向向面磨面。 外面：磨面方向向面磨面。
463	赤生土器 甕	1区60号溝 埋土	頸部破片	4.4㍍		陶磁砂を多く含む。	赤色液砂(内外面)	外面：磨面方向向面磨面。 外面：磨面方向向面磨面。
464	赤生土器 甕	1区表面採集 埋土	胴部破片	5.5㍍		陶磁砂を多く含む。	酸化焙焼成 7.5YR7/4に、赤い黄褐色	外面：磨面方向向面磨面。 外面：磨面方向向面磨面。
464	赤生土器 甕	1区表面採集 埋土	胴部破片	8.3㍍		陶磁砂を多く含む。	酸化焙焼成 7.5YR7/4に、赤い黄褐色	外面：磨面方向向面磨面。 外面：磨面方向向面磨面。
468	赤生土器 甕	2区1c-10G 埋土	口縁部破片	2.1㍍		細砂を含む。	酸化焙焼成 7.5YR7/4に、赤い黄褐色	外面：磨面方向向面磨面。 外面：磨面方向向面磨面。
468	赤生土器 甕	2区1c-10G 埋土	口縁部破片	2.1㍍		細砂を含む。	酸化焙焼成 7.5YR7/4に、赤い黄褐色	外面：磨面方向向面磨面。 外面：磨面方向向面磨面。
468	赤生土器 甕	2区1c-13G 埋土	胴部破片	2.9㍍		細砂を含む。	酸化焙焼成 7.5YR7/2に、赤い黄褐色	外面：磨面方向向面磨面。 外面：磨面方向向面磨面。
468	赤生土器 甕	2区1b-9G 埋土	胴部破片	2.9㍍		細砂を含む。	酸化焙焼成 7.5YR7/2に、赤い黄褐色	外面：磨面方向向面磨面。 外面：磨面方向向面磨面。
467	赤生土器 甕	2区1b-9G 埋土	胴部破片	1.8㍍		細砂を含む。	酸化焙焼成 10YR7/2に、赤い黄褐色	外面：磨面方向向面磨面。 外面：磨面方向向面磨面。

1区7号住居出土土器調査表(第25回 P L32)

番号	類別	出土位置	残存	口徑 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色澤	整形外周 内周
28	土師器 小型丸底土器	埋土	口縁一部 1/2	(12.6) 8.6	(4.0)	陶磁砂・磁砂を含む。	酸化焙焼成 7.5YR5/4に、赤い黄褐色	外面：口縁・胴部斜方向向面7目(左→右、7本/1周)、上部部焼成で、一部を赤生土器の方向向面磨面。外部部方向向面磨面。 内面：口縁部斜方向向面7目(左→右、7本/1周)、上部部焼成で、一部を赤生土器の方向向面磨面。外部部方向向面磨面。

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色調	整形内面
72	土師器 小型器台	北西側壁 床面直上	口縁~底部 器底部1/3欠損	8.8	11.1	磁砂・赤色泥質粒を含む。	酸化焙成 5YR6/6橙	外面：器受部上方内側着き。胴部上方内側着き。 内面：器受部上方内側で、胴部中央部毛目(右一左、6本/1cm)依、上段部上方内側で、下段部内側で。
73	土師器 鉢	北西側壁 床面直上	口縁~底部 2/3	18.3 7.0	4.2	磁砂を含む。	酸化焙成 7.5YR6/6橙	外面：口縁部下方内側着き。底部上方内側着き。 内面：口縁部内側で、体部~底部丁字交差部で。
74	土師器 小型器台	北西側壁 床面直上	口縁~胴部上位 5.0欠	9.7		磁砂を多く含む。	酸化焙成 10Y15/2灰青濁	外面：器受部斜方向内側着き。上方内側で、胴部上方内側で。 内面：器受部斜方向内側着き。胴部上方内側で。
75	土師器 壺	出土位置不明 床面直上	口縁~胴部 6.6欠	15.4		直径3~5mmの小礫を含む。	酸化焙成 5YR6/6橙	外面：口縁部斜方向内側着き。下方斜方向内側着き。 内面：口縁部斜方向内側着き。下方斜方向内側着き。
76	土製品 磨石	磨石	完整	1.60(直径) 0.85		磁質砂を少量含む。	酸化焙成 5Y15/9暗赤濁	外面：上面とも磨で、紐結び付けた部で。
77	土師器 壺	埋土	口縁部1/4	(18.6) 3.6欠		陶質砂を少量含む。	酸化焙成 7.5YR6/4に、赤い粒	外面：槽方向内側着き。槽方向丁字交差部着き。口縁部内側着き。 内面：槽方向内側着き。口縁部内側着き。
78	土師器 S字壺	埋土	口縁部1/3	(19.0) 4.5欠		陶質砂・磁砂を含む。	酸化焙成 10Y15/3Lに、赤い黄濁	外面：肩部着き。斜方向向毛目(右一左、8本/1cm)後、一部に横方向向毛目。口縁部内側着き。胴部上位に縦方向向毛目が残る。 内面：肩部指部着き。上位着き。口縁部内側着き。
79	土師器 鉢	北西側壁 埋土	口縁~体部上位 1/3	(11.4) 4.3欠		陶質砂を少量含む。	酸化焙成 5YR6/6橙	外面：口縁部上方内側着き。体部上位上方内側着き。 内面：口縁部上方内側着き。体部上位上方内側着き。

1区17号住居出土土器観察表(第35図 P L36)

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色調	整形外面
84	土師器 壺	北西側壁 床面直上	胴部下半~底部 1/4	7.3欠	6.3	陶質砂を多く含む。	酸化焙成 5YR6/9暗赤濁	外面：胴部下位斜方向筒状工具による痕着で、筒筒り。底部陶質状工具による痕着で。 内面：胴部上方内側着き。一部縦方向内側で、底部上方内側着き。
85	土師器 壺	埋土上部	口縁~胴部上半 1/2	20.2 30.6欠	43.0	陶質砂・磁砂を多く含む。	酸化焙成 7.5YR6/3Lに、赤い粒	外面：口縁部内側着き。胴部上方内側着き。肩部~中段の2段の横方向内側で、内面：口縁部内側着き。胴部上方内側着き。上位には割着に粘土粒痕が残る。 内面：胴部下位斜方向筒筒り。底部上方内側着き。
86	土師器 壺	埋土上部	胴部下半~底部 2/3	3.7欠	6.3	磁砂・直径5mmの小石を含む。	酸化焙成 10Y16/4Lに、赤い黄濁	外面：胴部下位斜方向筒筒り。底部上方内側着き。 内面：胴部下位~底部上方内側着き。

1区20号住居出土土器観察表(第37~40図 P L36~38・45)

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色調	整形外面
93	土師器 S字壺	外区南西隅 床面直上6cm	口縁~台部 右部1/2	16.6 34.8	26.6 (11.0)	陶質砂を多く含む。	酸化焙成 7.5YR7/6橙	外面：口縁部内側着き。胴部斜・縦方向向毛目(7本/1cm)。向毛目は均等に分布する。底・台部に向毛目を残している。中位や下位のみ着方向内側で、右部斜・縦方向向毛目。 内面：口縁部内側着き。口縁部・縦方向向毛目。胴部および胴部下に横方向向毛目が残る。胴部下方内側着き。上部には横・斜方向に丁字交差部に残っている。底部着き。右部上方斜方向内側着き。下方横方向内側着き。右一左には斜方向向毛目。

番号	類別	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	酸化 色値	整形外観 内面
94	土師器 埴	外区南西溝 床面上 6 cm	胴-底部	13.1 横 6.0 縦	5.6	陶磁片・磁砂を多く含む。	酸化磁焼成 2.5Y7/5K黄	外面：胴部下半部、新方向向隅り後、まばらな稜方向向隅り。上半部方向向隅り。中位斜方向向隅り。底部微塵。底面微塵。 内面：胴部-底部微塵方向向隅り。
95	土師器 壺	外区南西溝 床面上 7 cm	口縁-胴部	16.4 6.0 横 (14.0) 8.0 縦	26.7	陶磁砂を多く含む。	酸化磁焼成 7.5YR6/6黄	外面：口縁部下方向隅り後、腹方向向隅り。 内面：口縁部下方向隅り後、腹方向向隅り。
96	土師器 埴	外区南西溝 床面上 4 cm	口縁部1/2	14.0 8.0 横 26.3 縦	26.7	陶磁砂を多く含む。	酸化磁焼成 10YR6/3L, 5.1黄	外面：口縁部下方向隅り後、腹方向向隅り。 内面：口縁部下方向隅り後、腹方向向隅り。
97	土師器 壺	外区南西溝 床面上 1 cm	口縁-胴部中心	24.4 8.0 横 26.3 縦	26.7	陶磁砂を多く含む。	酸化磁焼成 7.5YR7/6黄	外面：口縁部上方向隅り(右→左、7 本/1 cm)。口縁部微塵。 内面：胴部上半部で、胴部上半部方向向隅り(左→右、6 本/1 cm)。胴部下半部微塵。中位斜方向向隅り。 外面：口縁部上方向隅り(左→右、5 本/1 cm)。下部微塵方向向隅り(左→右、4 本/1 cm)後、中位斜方向向隅り。
98	土師器 S字埴	外区南西溝 床面上 1 cm	口縁部1/4	(14.0) 3.2 横 9.7 縦	4.3	陶磁砂を多く含む。	酸化磁焼成 7.5YR7/4L, 5.1黄	外面：胴部上半部方向向隅り(右→左、7 本/1 cm)。口縁部微塵。 内面：胴部上半部方向向隅り(右→左、5 本/1 cm)。口縁部微塵。
99	土師器 小型器	外区南西溝 床面上 1 cm	口縁部1/2穴損 胴部-底部変形	(11.0) 9.7 横 4.3 縦	4.3	陶磁砂を多く含む。	酸化磁焼成 2.5YR5/9弱赤黄	外面：胴部-胴部上方向隅り(右→左、10 本/1 cm)。上半斜方向向隅りの痕。下半斜方向向隅り。底部微塵。下部に外側からの地殻小穿孔。 内面：口縁部上方向隅り。胴部上方向隅り。
100	土師器 台付埴 S字埴	外区南西溝 床面上 4 cm	台部	5.9 横 6.3 縦	6.6	陶磁砂を多く含む。	酸化磁焼成 10YR6/4L, 5.1黄	外面：台部上方向隅り。胴部上方向隅り。 内面：台部下方向隅り。上半部に前方向隅り(左→右、8 本/1 cm)。下半部向隅り。上半部に前方向隅り(6 本/1 cm)後、上半部微塵。 内面：台部下方向隅り。折り返し部微塵。胴部上方向隅り。
101	土師器 S字埴	外区南西溝 床面上 1 cm	台部	11.8 5.6 横 8.6 縦 7.1 縦	5.4	陶磁砂を多く含む。	酸化磁焼成 10YR7/3L, 5.1黄	外面：体部微塵。前毛目後、背方向向隅り。口縁部微塵。 内面：体部下方向隅り。口縁部微塵。
102	土師器 鉢	内区南西溝 床面上 6 cm	完形	8.6 7.1 横 8.7 縦	8.7	陶磁砂を多く含む。	酸化磁焼成 10YR6/4L黄	外面：胴部下方向隅り(右→左、11 本/1 cm)後、器底微塵-胴部上方向隅り後、胴部中心に3孔状変形穿孔。口縁部微塵-胴部下半部微塵。 内面：器受部微塵向隅り後、胴部上方向隅り(左→右、8 本/1 cm)後、上半部微塵。
104	土師器 壺	内区中央部 床面上 1 cm	口縁-胴部下位 1/2	(17.2) 23.3 横 23.3 縦	(25.4)	陶磁砂・磁砂 5 ~ 8 mm の小石を含む。	酸化磁焼成 10YR6/3L, 5.1黄	外面：胴部下方向隅り(右→左、6 本/1 cm)。胴部上方向隅り(右→左、6 本/1 cm)。中心の一部に屈折微塵。口縁部上半部微塵。 内面：胴部上半部方向向隅り。下部微塵。口縁部微塵。
105	土師器 鉢	内区南西溝 床面上 1 cm	口縁部1/4穴損	11.4 5.8 横 7.9 縦	5.8	陶磁砂を多く含む。	酸化磁焼成 10YR6/4L, 5.1黄	外面：体部微塵。下半斜方向向隅り。底部微塵。口縁部微塵。 内面：体部-底部微塵方向向隅り(左→右、4 ~ 6 本/1 cm)。
106	土師器 鉢	内区南西溝 床面上 1 cm	口縁-底部 5/4	19.4 7.9 横 8.8 縦	19.5	陶磁砂を多く含む。	酸化磁焼成 10YR6/4L黄	外面：口縁部微塵。胴部-底部方向向隅り。 内面：口縁部微塵。胴部-底部上半部微塵。
107	土師器 埴	内区中央部 床面上 1 cm	胴-底部 2/3	8.8 横 3.4 縦	3.4	陶磁砂、白色磁物表を多く含む。	酸化磁焼成 2.5YR5/9弱赤黄	外面：胴部下位斜方向向隅り。上半部下半部方向向隅り。 内面：胴部-底部微塵方向向隅り。
108	土師器 壺	内区中央部 床面上 1 cm	底部1/2	3.0 横 7.8 縦	7.8	陶磁砂を多く含む。	酸化磁焼成 7.5YR7/6黄	外面：胴部下方向隅り後、腹方向向隅り。底部微塵。 内面：下半部微塵。

番号	種別	出土位置	残存	口徑 器高	最大径 底径	胎土	構成 色澤	形状内面
109	土師器 台付甕	内区南西隅 床面直上	台蓋	5.9径	7.6	陶磁砂を多く含む。	酸化磁焼成 7.5YR6/4に、赤い瘻	外面：右側縁方向の短い明毛目(左→右、7本/1cm)、副部上端縁方向に散在。 内面：右側縁方向の明毛目(左→右、6本/1cm)散、上半縁部で。
110	土師器 甕	内区南西隅 床面直上	口縁→胴部上平 1/4	(13.0) 8.4径		陶磁砂を多く含む。	酸化磁焼成 5Y R5/4に、赤い小瘻	外面：胴部上平斜方向明毛目(左→右、8本/1cm)、口縁部散在。 内面：胴部中央部方向明毛目(左→右、8本/1cm)、口縁部散在。
111	土師器 小型甕	内区南西隅 床面直上	口縁→胴部下位 1/2	(10.8) 9.5径		陶磁砂を含む。	酸化磁焼成 2.5YR5/6明赤帯	外面：胴部上平斜方向明毛目、胴部・胴部上平縁方向散在。副部上平縁方向散在。 内面：胴部中央部方向散在。下位縁方向散在。上位縁方向散在。口縁部散在。
112	土師器 広口甕	内区南西隅 床面直上	口縁→胴部上平 1/4	(9.0) 8.7径		陶磁砂を多く含む。	酸化磁焼成 10YR7/3に、赤い黄瘻	外面：胴部上位縁方向明毛目、一部縁方向散在。副部縁方向散在。口縁部散在。 内面：胴部上位縁方向散在。口縁部散在。
113	土師器 甕	内区南西隅 床面直上	口縁→胴部下位 3/5	(14.0) 22.0径	(21.3)	陶磁砂を含む。	酸化磁焼成 7.5YR7/3に、赤い瘻	外面：口縁部縁→斜方向明毛目後、縁方向散在。右側近上縁部縁で。胴部縁方向散在。胴部中央部および下位縁の一部に明毛目散在。 内面：口縁部縁方向散在。副部縁方向散在。
114	土師器 甕	内区南西隅 床面直上	口縁→胴部下位 1/4	(18.2) 24.5径	26.2	磁砂を多く含む。	酸化磁焼成 10YR7/4に、赤い黄瘻	外面：口縁部縁方向散在。上半縁部で。胴部上平縁方向散在。下半平縁方向散在。胴部縁方向散在。 内面：口縁部・胴部縁で。胴部上位縁平で。副部縁方向散在。
115	土師器 貯台	伊 使用面直上	口縁花形	9.1 7.7	(11.5)	ほとんど赤褐色物を含まない。精細。	酸化磁焼成 2.5YR6/6	外面：器受部縁方向散在。縁方向散在。縁で高直は顕著に残る。胴部縁→斜方向散在。縁方向散在。一部に明毛目散在が残る。口縁部散在。内面：器受部縁方向散在。胴部縁方向散在。口縁部散在。
116	土師器 台付甕	内区北西隅 床面直上	中部	6.3径	10.4	陶磁砂・磁砂を多量に含む。	酸化磁焼成 7.5YR6/6	外面：右側縁方向明毛目後、斜方向明毛目、縁方向散在。台蓋部分散在。 内面：右部下平縁方向明毛目(7本/1cm)、上半平縁方向散在。下半平縁方向散在。副部縁方向散在。
117	土師器 甕	内区北西隅 床面直上	胴部中央位→底部 1/2	16.9径	(26.0) 8.6	陶磁砂・磁砂を含む。	酸化磁焼成 7.5YR6/4に、赤い瘻	外面：胴部下位縁方向明毛目、右部下平縁で。内面：胴部中央位縁方向散在。下位斜方向散在。底部縁方向散在。
118	土師器 甕	内区北西隅 床面直上	口縁→胴部下位 1/3	18.5 29.9径	(28.5)	陶磁砂を多く含む。	酸化磁焼成 10YR6/3に、赤い黄瘻	外面：口縁部上平縁後、下半平縁部縁方向散在。胴部上位縁方向明毛目(左→右、12本/1cm)、胴部上平縁方向明毛目(方向不定・12本/1cm)、中部で。下半平縁部縁方向明毛目(方向不定・12本/1cm)。内面：口縁部上平縁部で。下半平縁方向散在。胴部縁→斜方向散在。
119	土師器 甕	内区東西隅 床面直上	口縁→胴部中央位 1/4	(15.7) 9.4径	(18.0)	砂粒・微細砂を含む。	酸化磁焼成 2.5YR6/4に、赤い瘻	外面：胴部縁方向明毛目(7本/1cm)後、口縁→胴部縁散在。副部上平縁方向明毛目(5本/1cm)後、縁方向散在。 内面：胴部上平縁方向明毛目(7本/1cm)後、縁方向散在。
120	土師器 小型貯台	内区中央部 床面直上	口縁→底部 胴部全部欠く	8.7 9.1	12.0	陶磁砂を多量に含む。	酸化磁焼成 10YR7/4に、赤い黄瘻	外面：器受部下平縁方向散在。上半平平縁部縁方向散在。副部縁方向散在。 内面：器受部縁で。口縁部散在。胴部縁方向散在。副部縁方向散在。下半平縁部縁で。
121	土師器 小型環状 S字甕	内区中央部 床面直上	胴部1/2	4.5径		陶磁砂を含む。	酸化磁焼成 7.5YR6/4に、赤い瘻	外面：胴部縁方向散在。胴部縁方向散在。
122	土師器 S字甕	内区中央部 床面直上	口縁→胴部上位 1/4	(13.0) 5.6径		陶磁砂を多く含む。	酸化磁焼成 10YR6/3に、赤い黄瘻	外面：胴部中央部縁方向明毛目(右→左、7本/1cm)後、上位縁方向明毛目(右→左、8本/1cm)、口縁部縁散在。 内面：胴部上位縁方向散在。一部片断をさ。口縁部散在。

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	施成 色調	彫形外面 内面
123	土師器 甕	内区中央部 床面直上	胴部下半1/4	12.9㎝		直径3～5mmの砂粒を 含む。	酸化施地成 2.5YR7/4(赤褐色)	外面：胴部下半方向凹溝有り後、腹方向凹溝有る。 内面：胴部下半方向凹溝有る。
124	土師器 甕	内区中央部 床面直上	口縁～胴部下位	22.0 11.7㎝		砂粒、細砂を多量に含 む。	酸化施地成 30YR18/4(浅黄褐色)	外面：口縁部前方凹溝有り後、腹で、胴部上半腹方向凹溝有る。 内面：口縁～胴部上半腹方向凹溝有る。
125	土師器 鉢	外区南西隅 床面直上	口縁～口縁下	18.2 9.2	4.4	微細砂を多く含む。	酸化施地成 10YR17/4(土赤黄褐色)	外面：口縁部前方凹溝有る。体部～底部方向凹溝有る。 内面：口縁部前方凹溝有る。体部～底部方向凹溝有る。
126	土師器 甕	内区北西部 床面直上	胴～胴部中位 1/4	15.0㎝	(30.6)	砂粒を多く含む。	酸化施地成 7.5YR7/6(赤褐色)	外面：胴部上半腹方向凹溝有り(5本/1cm)の後、斜・腹方向凹溝有る。 内面：胴部上半腹方向凹溝有り(5本/1cm)の後、斜・腹方向凹溝有る。
127	土師器 甕	内区北西部 床面直上	口縁～胴部下位 3/5	14.8 8.4㎝		微細砂を多く含む。	酸化施地成 10YR17/4(土赤黄褐色)	外面：胴部前方凹溝有り。胴部上半腹方向凹溝有り(7本/1cm)の後、一部折れ曲る。 内面：口縁部前方凹溝有り。胴部上半腹方向凹溝有り(7本/1cm)の後、一部折れ曲る。
128	土師器 埴	内区北西部 床面直上	胴部～胴部 1/2	10.7㎝	13.4	微細砂を含む。	酸化施地成 10YR17/3(土赤黄褐色)	外面：口縁部前方凹溝有り。胴部上半腹方向凹溝有り。 内面：口縁部前方凹溝有り。胴部上半腹方向凹溝有り。
129	土師器 台付鉢	外区北西部 床面直上	口縁～底部 3/4	10.4 11.0	10.2	微細砂を多量に含む。	酸化施地成 7.5YR7/4(土赤黄褐色)	外面：体部側で、口縁部側で、胴部側で。 内面：体部側で、口縁部側で、胴部側で。
130	土師器 小甕	埋土	口縁～底部 1/2	(13.8) 13.3	(15.2) 4.1	微細砂・細砂を含む。	酸化施地成 7.5YR7/6(土赤黄褐色)	外面：胴部中位腹方向凹溝有り(6本あるいは10本/1cm)の後、上位腹方向凹溝有り。下位腹方向凹溝有り。胴部上半腹方向凹溝有り。口縁～胴部下半腹方向凹溝有る。内面：胴部～胴部下半腹方向凹溝有る。中位～下位腹方向凹溝有る。
131	土師器 埴	埋土	口縁～胴部下位 1/4	(10.7) 10.1㎝		微細砂を多く含む。	酸化施地成 5YR15/6(赤褐色)	外面：胴部前方凹溝有る。胴部中位腹方向凹溝有る。その後腹方向凹溝有る。 内面：胴部下半腹方向凹溝有り(左・右、9本/1cm)、上半腹方向凹溝有り。胴部上半腹方向凹溝有り。
132	土師器 鉢	埋土	口縁～底部 1/2	(15.0) 5.9	(5.5)	微細砂・単色炭粉粒を 多く含む。	酸化施地成 5YR15/4(土赤黄褐色)	外面：胴部前方凹溝有り。胴部上半腹方向凹溝有る。胴部側で、底面側で。 内面：体部～底部腹方向凹溝有る。口縁部側で、底面側で。
133	土師器 甕	埋土	口縁～胴部上半 1/2	(14.0) 19.9㎝	(26.0)	細砂・直径3～5mmの 砂粒を含む。	酸化施地成 7.5YR7/6(赤褐色)	外面：口縁部前方凹溝有る。胴部上半腹方向凹溝有り後、腹方向凹溝有る。下半腹方向凹溝有り(2本/1cm)後、腹方向凹溝有る。 内面：口縁部上半腹方向凹溝有る。下半腹方向凹溝有り。胴部上半腹方向凹溝有る。
134	土師器 鉢	埋土	口縁～体部下位 1/4	(16.0) 5.4㎝		微細砂・細砂を多く含 む。	酸化施地成 2.5Y6/2(赤褐色)	外面：体部側で、口縁部側で。 内面：体部側で、口縁部側で。
135	土師器 埴	埋土	口縁～胴部 1/4	7.9㎝		微細砂を多く含む。	酸化施地成 5YR15/6(赤褐色)	外面：口縁部前方凹溝有り。胴部上半腹方向凹溝有る。胴部側で、底面側で。 内面：口縁部前方凹溝有る。胴部上半腹方向凹溝有る。胴部側で、底面側で。
138	土師器 小型台付 甕	埋土	杯部1/2 胴部残存	(8.4) 8.0	9.8	微細砂を多く含む。	酸化施地成 10YR17/3(土赤黄褐色)	外面：杯部前方凹溝有る。胴部側で、胴部の一部に横方向凹溝有る。胴部側で、底面側で。 内面：杯部側で、底面側で。下部下半腹方向凹溝有り。
139	土師器 台付小形丸底 土師 甕	埋土	胴部欠損	10.8 7.6㎝		微細砂を多く含む。	酸化施地成 5YR15/6(赤褐色)	外面：口縁部前方凹溝有り後、腹方向凹溝有る。体部側で、底面側で。 内面：口縁部前方凹溝有り(5本/1cm)後、腹方向凹溝有る。上部側で、底面側で。
140	土師器 甕	埋土	胴部下位～底部	3.7㎝	6.0	細砂を多量に含む。	酸化施地成 10YR17/4(土赤黄褐色)	外面：胴部下半腹方向凹溝有る。腹方向凹溝有る。 内面：胴部前方凹溝有る。底部は底面側で、底面側で。

番号	種類	出土位置	残存	口径 口径	最大径 底径	胎土	酸化 色調	彫形外周 内周
142	土師器 S字壺	胎土	台座	6.9Ⅸ	9.0	微細砂を多く含む。	酸化緑地成 2.5Y7/2R黄	外面：右起端で縁、斜方向向隅毛目(左→右、8本/1cm)、一部を磨り滑らしている。 内面：右起斜方向向隅毛目、底部放射状筋線。
143	土師器 S字壺	胎土	台座1/2	6.5Ⅸ	8.0	微細砂を多く含む。	酸化緑地成 7.5Y7B6/6黄	外面：右起端で縁、斜方向向隅毛目(7本/1cm)、一部磨汰に磨いで滑す。背下部指輪で、下部斜り返し筋線。 内面：右起斜方向向隅毛目。
144	土師器 S字壺	胎土	口縁～胴部上位 1/3	(13.0) 5.9Ⅸ	(9.8)	微細砂を多く含む。	酸化緑地成 7.5Y7B6/4に赤い粒	外面：右起端指輪で、斜面上半部斜方向向隅毛目(左→右、7本/1cm)、背下部指輪で、胴部上指輪で、胎土を多く含む。 内面：右起斜方向向隅毛目。
145	土師器 壺	胎土	胴部下位～底部 破片	4.1Ⅸ	(9.8)	微細砂を多く含む。	酸化緑地成 5Y7B6/9暗赤黄	外面：胎土下位層方向向隅毛目、底部磨汰で、下部斜り返し筋線。 内面：胎土下位層方向向隅毛目。
148	土師器 白付壺	外区南沼間 底面上6cm 1区22坪埋土 中遺物と共存	胴～胴部下位	18.0Ⅸ	(20.1)	細砂を多く含む。	酸化緑地成 7.5Y7B7/4に赤い粒	外面：胎土斜方向向隅毛目(左→右、9本/1cm)。 内面：胎土上位層方向向隅毛目、中位、下位層方向向隅毛目。

1区21号住居出土土器観察表(第41・42図 P.L.40)

番号	種類	出土位置	残存	口径 口径	最大径 底径	胎土	酸化 色調	彫形外周 内周
146	土師器 S字壺	内区西端階 底面上土	口縁部1/8	(15.0) 3.1Ⅸ		胎土を含む。	酸化緑地成 10Y7B6/2灰赤褐	外面：胎土～頸部層方向向隅毛目(8本/1cm)。 内面：口縁部層で。
147	土師器 白付壺	外区貯蔵穴 底面上76cm	台座1/4	8.1Ⅸ	10.6	微細砂を多く含む。	酸化緑地成 7.5Y7B6/7に赤い粒	外面：胎土下位層部。台部層方向向隅毛目(左→右、7→上、8本/1cm)、背下部指輪で、下部斜方向向隅毛目(左→右、8本/1cm)。 内面：胎土下位層方向向隅毛目、台部層方向向隅毛目(左→右、8本/1cm)。
148	土師器 用	伊 徳月直土上	胴部下平～底部	5.6Ⅸ	6.0	細砂を少量に含む。	酸化緑地成 7.5Y7B6/7に赤い粒	外面：胎土下半部方向向隅毛目(左→右、8本/1cm)。 内面：胎土下半部方向向隅毛目。
149	土師器 小壺型	外区貯蔵穴 底面上76cm	口縁～胴部下平 3/4	(12.3) 10.9Ⅸ		細砂を少量含む。	酸化緑地成 10Y7B7/3に赤い黄粒	外面：口縁～頸部層方向向隅毛目(左→右、8本/1cm)の1条の層で。 内面：口縁部層方向向隅毛目。
150	土師器 用	胎土	口縁～胴部上半 1/4	(10.0) 6.9Ⅸ		微細砂を多く含む。	酸化緑地成 2.5Y7B6/4黄	外面：胎土下位層部層方向向隅毛目、斜方向向隅毛目、口縁部層で。 内面：胎土上半部方向向隅毛目。
151	土師器 白付壺	胎土	台座	4.1Ⅸ	6.6	微細砂を多く含む。	酸化緑地成 7.5Y7B6/4に赤い粒	外面：右起端～斜方向向隅毛目後、斜上層方向向隅毛目。 内面：胎土上半部方向向隅毛目。
152	土師器 用	胎土	胴部下平～底部 1/3	3.6Ⅸ	5.0	微細砂を多く含む。	酸化緑地成 7.5Y7B7/6黄	外面：胎土層方向向隅毛目後、斜方向向隅毛目。 内面：胎土層～底部層方向向隅毛目。
153	土師器 鉢	胎土	口縁～胴部下平 破片	(20.0) 5.9Ⅸ		微細砂を多く含む。	酸化緑地成 10Y7B6/4浅赤黄	外面：胎土層で縁、下半部毛目後、斜方向向隅毛目、口縁部層で。 内面：胎土層方向向隅毛目、斜方向向隅毛目、口縁部層で。

1区23号住居出土土器観察表(第43図 P.L.40)

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	施文 施色	整形外面 内面
159	土師器 台形鉢	北西隅 床面直上	台形1/2	5.9残	(7.4)	微細砂・細砂を含む。	酸化焙地成 10YR7/4に・s・v・黄緑	外面：胴部下方向淺着き。下部部隆起。 内面：胴部横・斜方向向毛目(右→左)。胴部上半部方向隆起。 下半部隆起で。
160	土師器 手づくね土器	北西隅 床面直上	口縁-底部 1/3	(5.8) 5.7	(4.8)	微細砂を含む。	酸化焙地成 10YR7/4に・s・v・黄緑	外面：体部横方向隆起で。底部隆起。口縁部隆起で。 内面：体部横方向隆起で。口縁部隆起で。
161	土師器 台形鉢	北西隅 床面直上	胴部1/3	5.5残	(8.0)	微細砂・白色灰粉粒を 多く含む。	酸化焙地成 5Y/5B/4に・s・v・黄	外面：右側斜方向向毛目。横方向隆起で。 内面：右側斜方向向毛目(10本/1cm)。胴部隆起で。
162	土師器 小碗	壇上	口縁-胴部下位 1/4	(8.6) 8.4残		微細砂・細砂を多く含 む。	酸化焙地成 7.5Y/5B/6橙	外面：胴部中位斜方向向毛目(右→左。8本/1cm)。胴部上位部方 向向毛目(左→右。8本/1cm)。胴部下位部方向型回り。口縁部隆 起で。
163	土師器 小碗	壇上	胴-底部 1/2	5.4残	3.5	微細砂を多く含む。	酸化焙地成 10YR7/3に・s・v・黄緑	外面：胴部横方向隆起で。上位指部圧痕残る。口縁部隆起で。 内面：胴部横方向隆起で。
164	土師器 S字罎	壇上	口縁部1/3	(18.2) 5.0残		微細砂を含む。	酸化焙地成 10YR7/3に・s・v・黄緑	外面：胴部上位部方向向毛目(左→右。6本/1cm)。口縁部隆起で。 内面：胴部上位部方向向毛目。口縁部隆起で。
165	土師器 罎	壇上	口縁-胴部上位	14.8 6.3残		微細砂・細砂を多く含 む。	酸化焙地成 7.5Y/5R/4に・s・v・黄	外面：口縁部斜り及し履・横方向向浅着き。下半部方向向浅着き。胴部 上位部方向向浅着き。一部に横方向向浅着き。胴部上位部隆 起で。
166	土師器 罎	壇上	胴部下位-底部	4.0残	8.0	微細砂を含む。	酸化焙地成 7.5Y/5R/6橙	外面：胴部下位部・斜方向向毛目。横・斜方向向浅着き。底部隆起 隆起で。内面：胴部下位部方向向毛目(左→右。9本/1cm)。底部 放射状に隆起で。
167	土師器 台形鉢	壇上	台形1/4	5.9残	(10.0)	微細砂を少量含む。	酸化焙地成 10YR7/3に・s・v・黄緑	外面：右側斜方向向毛目。下部部隆起で。 内面：斜方向向毛目(8本/1cm)と指隆起で。

1区24号住居出土土器観察表(第45・46図 P.L.40)

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	施文 施色	整形外面 内面
168	土師器 小形丸底土器	北西隅 床面直上	口縁-体部中位 1/4	(12.0) 5.3残		微細砂をごく少量含む。	酸化焙地成 2.5Y/5B/6明赤褐	外面：口縁部横方向向浅着き。底部部隆起。胴部隆起で。 内面：口縁部横方向向浅着き。体部部方向隆起で。
169	土師器 小形丸底土器	北西隅 床面直上	口縁下位。 -底部ほぼ完全	5.9残	2.9	微細砂を多く含む。	酸化焙地成 10YR7/3に・s・v・黄緑	外面：口縁部隆起。体部部方向隆起で。底部隆 起で。 内面：口縁部隆起で。体部部方向隆起で。
170	土師器 S字罎	北西隅 床面直上	台形	4.8残	8.2	微細砂を多く含む。	酸化焙地成 2.5Y/5B/4に・s・v・赤褐	外面：右側斜・斜方向向毛目。横・斜方向向浅着き。下部部隆起で。 内面：右側下半部方向向毛目(右→左。9本/1cm)。上半部方向隆 起で。胴・底部隆起で。

1区26号住居出土土器観察表(第47図 P.L.42)

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	施文 施色	整形外面 内面
181	土師器 甕	北西隅 床面直上	胴部下半-底部 1/2	7.7残	4.9	微細砂を多く含む。	酸化焙地成 2.5Y/7/2灰黄	外面：胴部上半部方向向浅着き。下半部方向隆起で。底部隆起で。 内面：胴部横方向隆起で。底部隆起。隆起で。

番号	種別	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色調	彫形外面 内面
182	土師器 鉢	北庭階 床面直上	胴-底部 1/2	5.6Ⅷ (13.6)	(5.8) (18.6)	隈面砂を多く含む。 やや硬質。直径0.5mm の砂粒を含む。	酸化塩成 2.5Y7/2R黄	外面：胴部下方向斜毛目で、隈面。底部無。 内面：体底-底部下方向粗磨き。 外面：肩部斜方向斜毛目(右→左。7本/1cm)。胴部直下に1本の 沈線。口縁部無。 内面：肩部下方向斜毛目(左→右。9本/1cm)後、縦方向向 粗磨き。底部口縁部無。
183	土師器 S字夾	埋土	口縁-胴部上段 1/4	4.5Ⅷ			酸化塩成 2.5Y7B/1に赤い黄	外面：肩部下方向斜毛目(左→右。9本/1cm)。一部斜方向向 粗磨き。下部部無。 内面：胴部下方向粗磨き。 外面：口縁部下方向粗磨き。 内面：口縁部下方向粗磨き。 外面：胴部下方向斜毛目(右→左。7本/1cm)。胴部下1本の沈線 で、一部に磨毛目外縁。口縁部無。 内面：肩部斜方向粗磨き。口縁部無。 外面：胴部下方向斜毛目(11本/1cm)。口縁部無。 内面：底部。磨毛目が若干あり、口縁部無。胴部下方向粗磨きで、 下部部無。 内面：胴部下方向粗磨き。胴部下方向粗磨き。

1区38号住居出土土器観察表(第49図 P L42)

番号	種別	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色調	彫形外面 内面
264	土師器 甕	南東隅 床面直上	胴部下半-底部	5.6Ⅷ	4.3	隈面砂を含む。	酸化塩成 7.5Y7B/6黄	外面：胴部下方向斜毛目(左→右。9本/1cm)。一部斜方向向 粗磨き。下部部無。 内面：胴部下方向粗磨き。 外面：口縁部下方向粗磨き。 内面：口縁部下方向粗磨き。 外面：胴部下方向斜毛目(右→左。7本/1cm)。胴部下1本の沈線 で、一部に磨毛目外縁。口縁部無。 内面：肩部斜方向粗磨き。口縁部無。 外面：胴部下方向斜毛目(11本/1cm)。口縁部無。 内面：底部。磨毛目が若干あり、口縁部無。胴部下方向粗磨きで、 下部部無。 内面：胴部下方向粗磨き。胴部下方向粗磨き。
265	土師器 壺	南東隅 床面直上	口縁部1/4	(10.6) 4.6Ⅷ		隈面砂を多く含む。	酸化塩成 7.5Y7B/4に赤い黄	外面：胴部下方向斜毛目(左→右。9本/1cm)。一部斜方向向 粗磨き。下部部無。 内面：胴部下方向粗磨き。 外面：口縁部下方向粗磨き。 内面：口縁部下方向粗磨き。 外面：胴部下方向斜毛目(右→左。7本/1cm)。胴部下1本の沈線 で、一部に磨毛目外縁。口縁部無。 内面：肩部斜方向粗磨き。口縁部無。 外面：胴部下方向斜毛目(11本/1cm)。口縁部無。 内面：底部。磨毛目が若干あり、口縁部無。胴部下方向粗磨きで、 下部部無。 内面：胴部下方向粗磨き。胴部下方向粗磨き。
266	土師器 小皿	南東隅 床面直上	口縁-胴部下段 1/2	(10.6) 7.5Ⅷ		隈面砂を含む。	酸化塩成 10Y7B/3に赤い黄	外面：胴部下方向斜毛目(左→右。9本/1cm)。一部斜方向向 粗磨き。下部部無。 内面：胴部下方向粗磨き。 外面：口縁部下方向粗磨き。 内面：口縁部下方向粗磨き。 外面：胴部下方向斜毛目(右→左。7本/1cm)。胴部下1本の沈線 で、一部に磨毛目外縁。口縁部無。 内面：肩部斜方向粗磨き。口縁部無。 外面：胴部下方向斜毛目(11本/1cm)。口縁部無。 内面：底部。磨毛目が若干あり、口縁部無。胴部下方向粗磨きで、 下部部無。 内面：胴部下方向粗磨き。胴部下方向粗磨き。
267	土師器 甕	埋土	底部	2.2Ⅷ	5.4	細砂を含む。	酸化塩成 5Y7B4/2黄	外面：胴部下方向斜毛目(左→右。9本/1cm)。一部斜方向向 粗磨き。下部部無。 内面：胴部下方向粗磨き。 外面：口縁部下方向粗磨き。 内面：口縁部下方向粗磨き。 外面：胴部下方向斜毛目(右→左。7本/1cm)。胴部下1本の沈線 で、一部に磨毛目外縁。口縁部無。 内面：肩部斜方向粗磨き。口縁部無。 外面：胴部下方向斜毛目(11本/1cm)。口縁部無。 内面：底部。磨毛目が若干あり、口縁部無。胴部下方向粗磨きで、 下部部無。 内面：胴部下方向粗磨き。胴部下方向粗磨き。
268	土師器 小皿高杯	埋土	口縁-底部 1/4	(10.3) (8.0)	(7.2)	細砂を多量に含む。	酸化塩成 2.5Y7/2R黄	外面：胴部下方向斜毛目(左→右。9本/1cm)。一部斜方向向 粗磨き。下部部無。 内面：胴部下方向粗磨き。 外面：口縁部下方向粗磨き。 内面：口縁部下方向粗磨き。 外面：胴部下方向斜毛目(右→左。7本/1cm)。胴部下1本の沈線 で、一部に磨毛目外縁。口縁部無。 内面：肩部斜方向粗磨き。口縁部無。 外面：胴部下方向斜毛目(11本/1cm)。口縁部無。 内面：底部。磨毛目が若干あり、口縁部無。胴部下方向粗磨きで、 下部部無。 内面：胴部下方向粗磨き。胴部下方向粗磨き。

1区43号住居出土土器観察表(第51図 P L42)

番号	種別	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色調	彫形外面 内面
279	土師器 S字夾	貯蔵穴 或器直上	口縁-胴部下段 2/3	16.2 20.4Ⅷ	25.0	隈面砂を含む。	酸化塩成 10Y7B/4に赤い黄	外面：胴部下方向斜毛目(左→右。6本/1 cm)。内面：口縁部無。胴部下方向粗磨きで、 胴部下方向粗磨き。

1区45号住居出土土器観察表(第52図)

番号	種別	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色調	彫形外面 内面
281	土師器 埴	埋土	口縁部2/3	11.4 7.1Ⅷ		砂粒を含む。白色面物 粒を多く含む。	酸化塩成 10Y7B/3に赤い黄	外面：口縁部下方向粗磨き。 内面：口縁部下方向粗磨き。

1区80号溝出土土器観察表(第53・54図 P L37・42)

番号	種別	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色調	彫形外面 内面
376	土師器 台付甕	Dp-8C 底面直上25cm	口縁部1/4 台部1/4	6.0Ⅷ	(9.6)	隈面砂・細砂を多く含 む。	酸化塩成 7.5Y7B/6黄	外面：胴部下方向斜毛目(左→右。6本/1 cm)。内面：口縁部下方向粗磨きで、 台部無。 外面：胴部下方向斜毛目(左→右。6本/1 cm)。内面：口縁部下方向粗磨きで、 台部無。

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	粘土	焼成 色調	整形外面 内面
377	土師器 壺	埋土	胴部中位～底部 1/3	17.0残	(28.6) 7.6	微細砂を多く含む。	酸化地焼成 5Y1R6/6赤褐色	外面：胴部下方向残存。下半分方向残存。底部残。 内面：胴部中位～底部残。一部分に粘土粒と細砂目が見える。6本/1cmが残る。
378	土師器 壺	埋土	胴部下半1/3 底部大根	15.8残	(26.8)	微細砂を多量に含む。	酸化地焼成 2.5Y7/2成黄	外面：胴部下半1/3残。中位部方向残存。 内面：胴部中位～底部残。一部分に粘土粒と細砂目が見える。
379	土師器 S字罎	埋土	口縁～胴部上位 4/5	18.0 9.7残		微細砂を含む。	酸化地焼成 10YR7/3に赤い黄褐色	外面：口縁部残。胴部上位残。一部分に粘土粒と細砂目が見える。 内面：口縁部残。胴部上位残。一部分に粘土粒と細砂目が見える。
380	土師器 S字罎	埋土	胴部下半～台座 上半1/4	20.0残	(26.5)	粗砂を含む。	酸化地焼成 10Y1R6/4成黄褐色	外面：胴部下半分方向残。一部分に粘土粒と細砂目が見える。 内面：胴部中位～底部残。一部分に粘土粒と細砂目が見える。上半のみ残存。台座上半分は残る。
381	土師器 小笠型	埋土	胴～底部	7.5残	3.4	微細砂を多く含む。	酸化地焼成 2.5Y1R6/6成	外面：胴部残。一部分に粘土粒と細砂目が見える。 内面：胴部中位～底部残。一部分に粘土粒と細砂目が見える。
382	土師器 小笠型台	埋土	口縁～胴部中位 1/3	(9.2) 7.9残	(13.0)	砂粒を少量含む。	酸化地焼成 5Y1R6/6成赤褐色	外面：胴部中位～底部残。一部分に粘土粒と細砂目が見える。 内面：胴部中位～底部残。一部分に粘土粒と細砂目が見える。
383	土師器 手づくね土器	埋土	口縁～底部 1/4	(7.6) 5.7残	(4.8)	微細砂を多く含む。	酸化地焼成 2.5Y1R6/6成	外面：胴部中位～底部残。一部分に粘土粒と細砂目が見える。 内面：胴部中位～底部残。一部分に粘土粒と細砂目が見える。
384	土師器 瓶	埋土	胴部下位～底部 1/2	8.4残	5.6	粗砂を多く含む。	酸化地焼成 2.5Y1R6/4に赤い黄褐色	外面：胴部下分方向残。一部分に粘土粒と細砂目が見える。 内面：胴部下分方向残。一部分に粘土粒と細砂目が見える。
385	土師器 小笠型	埋土	口縁～胴部下位 1/3	(12.6) 10.7残	(15.2)	粗砂を含む。	酸化地焼成 2.5Y1R6/6成黄褐色	外面：口縁部残。一部分に粘土粒と細砂目が見える。 内面：口縁部残。一部分に粘土粒と細砂目が見える。
386	土師器 鉢	埋土	口縁～底部 1/4	(10.6) 6.2	(4.0)	直径2～3mmの砂粒を多く含む。	酸化地焼成 5Y1R6/6成	外面：胴部中位～底部残。一部分に粘土粒と細砂目が見える。 内面：胴部中位～底部残。一部分に粘土粒と細砂目が見える。
388	土師器 手づくね土器	埋土	胴部～底部 1/4	3.8残	(1.8)	微細砂を多く含む。	酸化地焼成 5Y1R6/6成赤褐色	外面：胴部中位～底部残。一部分に粘土粒と細砂目が見える。 内面：胴部中位～底部残。一部分に粘土粒と細砂目が見える。

1区81号溝出土土器観察表(第53・54図 P.L43)

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	粘土	焼成 色調	整形外面 内面
389	土師器 有付罎	Do-9C 底面上17cm	台座1/2	6.0残	(9.6)	微細砂を多く含む。	酸化地焼成 2.5Y1R6/6成	外面：台座下方向残。一部分に粘土粒と細砂目が見える。 内面：台座下方向残。一部分に粘土粒と細砂目が見える。
390	土師器 埴	Do-9C 底面上31cm	1414彩色	(10.6) 14.3	13.0 3.7	微細砂を少量含む。	酸化地焼成 10Y1R7/3に赤い黄褐色	外面：胴部中位～底部残。一部分に粘土粒と細砂目が見える。 内面：口縁部残。胴部～底部残。
391	土師器 有付罎	Dp-8G 底面上35cm	台座	7.2残	9.6	微細砂を多く含む。	酸化地焼成 10Y1R7/3に赤い黄褐色	外面：台座下方向残。一部分に粘土粒と細砂目が見える。 内面：台座下方向残。一部分に粘土粒と細砂目が見える。

番号	種別	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	粘土	発色 色調	彫形外面 内面
312	土師器 小型器	東西部 表面土15cm	口縁~底部 1/3	(7.6) 8.0	(9.0) (4.8)	微細砂を多く含む。	酸化忌成焼 10YR7/4Lにぶい黄緑	外面：胴部中央部斜方向向陽面より、上位縁・斜方向向陽面まで、下位縁方面 縁部縁部まで。口縁部縁部より、内面：胴部斜方向向陽面まで。口 縁部縁部まで。口縁下に粘土層を有す。
313	土師器 有付器	野道穴 埋土	有部	4.8尺	9.2	微細砂を多く含む。	酸化忌成焼 7.5YR6/4Lにぶい橙	外面：台座縁方面向陽面より、腹方面向陽面まで。胴部縁部まで。胴~底部部か ら内面まで。内面：台座縁方面向陽面まで。下部縁部縁部まで。胴~底部部か ら内面まで。内面：口縁部縁部まで。
314	土師器 器	野道穴 埋土	口縁部1/5	(18.0) 4.0尺		砂粒を多く含む。	酸化忌成焼 7.5YR6/6焼	外面：台座縁方面向陽面より、腹方面向陽面まで。胴部縁部まで。胴~底部部か ら内面まで。内面：台座縁方面向陽面まで。下部縁部縁部まで。胴~底部部か ら内面まで。内面：口縁部縁部まで。
315	土師器 小型器	野道穴北東縁 表面土2cm	器受部は片欠形 胴部1/2	8.7 10.2	(12.8)	微細砂を含む。	酸化忌成焼 7.5YR6/6焼	外面：器受部縁方面向陽面まで。口縁部縁部まで。胴部縁部まで。胴~底部部か ら内面まで。内面：器受部縁方面向陽面まで。口縁部縁部まで。胴部縁部 まで。内面：口縁部縁部まで。
316	土師器 S字壺	西側面 表面土上	胴部下位~有部 1/2	6.7尺	(8.5)	微細砂を含む。	酸化忌成焼 10YR6/4Lにぶい黄緑	外面：口縁部下位~台座縁・斜方向向陽面より(右~左、8本/1cm)。右 側下縁まで。内面：胴部下位~底部縁部縁部まで。台座縁方面向 陽面まで。中央部縁部縁部を多数に具した粘土を兼付している。
317	土師器 S字壺	南側面 表面土8cm	口縁~胴部上位 1/2	17.2 6.6尺		微細砂を含む。	酸化忌成焼 10YR7/4Lにぶい黄緑	外面：口縁部縁部まで。胴部上位縁方面向陽面より(右~左、5本/1cm)。 内面：口縁部縁部まで。胴部上位縁方面向陽面まで。
318	土師器 小型器	中央部 表面土上	口縁~胴部下位 3/4	18.4 34.3尺	36.5	微細砂を多く含む。	酸化忌成焼 10YR7/3Lにぶい黄緑	外面：口縁部上縁部より中段に要形。外面に3本1組の縁部付付文 を有す。胴部縁部まで。胴部上位に下部斜方向向陽面より、 下位縁部縁部より、口縁部縁部まで。胴部上位に上部三角部の凸部 を具付する。内面には粘土層を有している。胴部上位は微細砂が積 層している。口縁部縁部まで。胴部縁部縁部を有している。口縁部縁部 より中央部縁部縁部まで。口縁部縁部より(右~左、5本/1cm)。上 半および下半は微細砂・黄緑 色を有している。
319	土師器 小型器	P1周辺 表面土上	胴部1/3	5.5尺	(13.6)	微細砂を多く含む。	酸化忌成焼 2.5YR6/0赤黒	外面：胴部縁方面向陽面まで。上部縁方面向陽面まで。内面：胴部上縁部・ 斜方向向陽面より(右~左、7本/1cm)。下半縁方面向陽面まで。
320	土師器 S字壺	野道穴 埋土	口縁~胴部上位 1/6	(14.4) 3.9尺		微細砂を多く含む。	酸化忌成焼 10YR7/4Lにぶい黄緑	外面：胴部斜方向向陽面より(左~右、7本/1cm)。一部胴方面向陽面 まで。内面：胴部縁部まで。口縁部縁部まで。

2区5号住居出土土器観察表(第59図 P.L44)

番号	種別	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	粘土	発色 色調	彫形外面 内面
327	土師器 壺	西側面 表面土15cm	底部	3.7尺	9.0	直径1~5mmの砂粒を 含む。	酸化忌成焼 10YR7/3Lにぶい黄緑	外面：底部上縁部まで。胴部下位縁・斜方向向陽面より、一部縁部まで。 内面：胴部縁部まで。胴部縁部は微細砂を多く含む。
328	土師器 S字壺	南側面 表面土16cm	有部	7.2尺	9.6	微細砂を多く含む。	酸化忌成焼 2.5Y7/2赤黒	外面：台座下位~台座上半縁・斜方向向陽面より、一部縁部まで。 (左~右、6本/1cm)。一部下位より、胴部縁部まで。 内面：台座上半縁部縁部まで。下半縁方面向陽面まで。胴部縁部まで。 内面：胴部上位縁方面向陽面まで。下部縁部縁部まで。下部縁部縁部 まで。内面：胴部下位縁方面向陽面より(左~右、9本/1cm)。口縁部縁部 まで。内面：胴部縁部まで。胴部縁部縁部まで。口縁部縁部まで。
329	土師器 高杯	中央部 表面土11cm	胴部1/3	4.3尺	(13.2)	微細砂を多く含む。	酸化忌成焼 2.5Y7/3赤黒	外面：胴部下位縁方面向陽面まで。下部縁部縁部まで。下部縁部縁部 まで。内面：胴部下位縁方面向陽面より(左~右、6本/1cm)。口縁部縁部 まで。内面：胴部縁部まで。胴部縁部縁部まで。口縁部縁部まで。
330	土師器 S字壺	野道穴南 表面土27cm	口縁~胴部 1/8	(15.8) 3.4尺		微細砂を多く含む。	酸化忌成焼 2.5Y7/3赤黒	外面：胴部下位縁方面向陽面より(右~左、6本/1cm)。口縁部縁部 まで。内面：胴部縁部まで。胴部縁部縁部まで。口縁部縁部まで。
331	土師器 高杯	野道穴 埋土	口縁~杯部下位 1/4	(21.0) 5.7尺		微細砂を多く含む。	酸化忌成焼 7.5YR7/4Lにぶい橙	外面：口縁部縁部まで。胴部縁部縁部まで。胴部縁部縁部まで。 内面：口縁部縁部まで。杯部縁部縁部まで。杯部縁部縁部まで。

2区6号住居出土土器観察表(第61・62図 P.L44)

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	地色 色調	彫彩外面 内面
344	土師器 台付薬	北部 埴原直上	口縁～台座上位 1/2	(18.6) 41.294	(31.6)	微細砂・細砂を含む。	酸化地焼成 10YR7/3にぶい黄褐色	外面：口縁部焼成。胴部斜方向の短い深溝で、上半および台座合部には強い明毛目(2本/1cm)の彫彩が残る。台座部焼成。内面：口縁部焼成。胴部にはは強い明毛目(2本/1cm)が1段残る。胴部は横方向で、台座には弱い明毛目(2本/1cm)が1段残る。胴部は横方向で、台座は斜方向で。台座の彫彩は横毛目(2～3本/1cm)。
345	土師器 薬	初内 埴原直上	口縁～胴部上半 1/3	(14.5) 9.594	(19.0)	微細砂を含む。	酸化地焼成 2.5Y7/25灰青	外面：口縁部焼成。胴部上半斜方向で。内面：口縁部焼成。胴部上半横方向で。
346	土師器 薬	中央部 埴原直上	口縁～胴部上半 1/4	(17.9) 11.994	(19.4)	細砂を含む。	酸化地焼成 2.5Y8/22灰白	外面：口縁部焼成。胴部上半横方向で。内面：口縁部焼成。胴部上半横方向で。
347	土師器 器	中央部 埴原直上	口縁～胴部上半 1/5	(18.6) 11.994	(20.8)	微細砂・白色炭粉粒を含む。	酸化地焼成 10YR7/3にぶい黄褐色	外面：口縁部焼成。胴部上半横方向で。内面：口縁部焼成。胴部上半横方向で。
348	土師器 薬	中央部 埴原直上	口縁～胴部下位 2/5	(16.6) 17.594	(24.5)	微細砂を含む。	酸化地焼成 10YR6/3にぶい黄褐色	外面：口縁部焼成。胴部上半横方向で。内面：口縁部焼成。胴部上半横方向で。
349	土師器 薬	北西中央部 埴原直上	口縁～胴部下位 1/2	(16.6) 21.394	(24.5)	微細砂を含む。	酸化地焼成 2.5Y7/2灰青	外面：口縁部焼成。胴部上半横方向で。内面：口縁部焼成。胴部上半横方向で。
350	土師器 薬	中央部 埴原直上	胴部下位～底部 1/4	7.194 (6.5)	(6.6)	直径3～5mmの砂粒・微細砂を含む。砂質。砂質を多く含む。	酸化地焼成 10YR7/3にぶい黄褐色	外面：胴部上半横方向で。内面：胴部～底部斜方向で。内外面：無調整。
351	土師器 鉢	埴原直上 埴原直上42cm	口縁部1/4	(6.5) 5.494	(6.5)	直径3～5mmの砂粒・微細砂を含む。	酸化地焼成 5YR7/6黄	外面：胴部上半横方向で。内面：胴部上半横方向で。内外面：無調整。
352	土師器 坏	北西部 埴原直上	口縁～底部 1/4	(14.0) 5.494	(14.0)	直径3～5mmの砂粒・微細砂を含む。	酸化地焼成 5YR6/6赤褐	外面：胴部上半横方向で。内面：胴部上半横方向で。内外面：無調整。
353	土師器 坏	中央部 埴原直上	突形	11.0 3.2	5.8	微細砂を多く含む。	酸化地焼成 5YR6/6黄	外面：胴部上半横方向で。内面：胴部上半横方向で。内外面：無調整。

2区60号土坑出土土器観察表(第64図)

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	地色 色調	彫彩外面 内面
405	土師器 S字薬	粗土	口縁～胴部中位 1/6	(18.0) 13.94	(25.2)	微細砂・赤色炭粉粒を含む。	酸化地焼成 7.5Y5/4にぶい黄褐色	外面：胴部上半横方向で。内面：胴部上半横方向で。内外面：無調整。
406	土師器 S字薬	粗土	台座1/2	5.94	(7.8)	微細砂を多く含む。	酸化地焼成 7.5Y6/4にぶい黄褐色	外面：胴部上半横方向で。内面：胴部上半横方向で。内外面：無調整。

2区76号土坑出土土器観察表(第65図 P.L45)

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	地色 色調	彫彩外面 内面
407	土師器 S字薬	中央部 埴原直上	胴部中位～台座 1/2	21.74	26.2 10.2	細砂を多く含む。	酸化地焼成 10YR7/3にぶい黄褐色	外面：胴部上半横方向で。内面：胴部上半横方向で。内外面：無調整。

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色調	整形外周 内周
16	土師器 甕	東壁跡 床面直上	口縁~胴部中位 1/4	(25.0) 19.9㎝		陶磁砂を多く含む。	酸化焙焼成 10YR7/3に、赤い貴體	外面：胴部上方向磨削り、中位磨削方向指張で、口縁部指張で。 内面：胴部上方向磨削り、口縁部指張で。
17	土師器 坏	東壁跡 床面直上	口縁~底部 14.5%形	14.1 4.5		陶磁砂を少量含む。	酸化焙焼成 2.5YR5/6明赤色	外面：底部、斜方向磨削り、口縁部指張で。 内面：底部、斜方向磨削り、口縁部指張で。
18	土師器 壺	東壁跡 埋土	底部	3.5㎝	8.2	陶磁砂、白色鉱物粒を 含む。	酸化焙焼成 7.5YR6/4に、赤い貴體	外面：胴部下位斜方向磨削り（7本/1cm）後、横方向指張で、縦方向指張で、底面指張で。 内面：底部斜方向磨削り（8本/1cm）、胴部下位指張で。

I区4号住居出土土器観察表(第74・75図 P.L46)

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色調	整形外周 内周
19	土師器 甕	P2前壁 床面直上	胴部下~底部 1/4	9.0㎝	7.4	陶磁砂・細砂を多量に 含む。	酸化焙焼成 5YR5/4に、赤い赤帯	外面：胴部下位磨削方向指張り後、縦方向指張り、底部磨削り。 内面：胴部下位~底部斜方向指張で。
20	土師器 坏	東壁跡 床面上14cm	口縁~底部 1/2	(12.8) 6.0		陶磁砂を含む。	酸化焙焼成 7.5YR6/4に、赤い赤帯	外面：底部、斜方向磨削り、上半磨削方向指張で、口縁部指張で。 内面：底部斜方向指張で。
21	土師器 坏	東壁跡 床面上10cm	口縁~体部下半 1/2	(11.7) 5.0㎝		陶磁砂を含む。	酸化焙焼成 5YR6/6暗赤	外面：底部、斜方向磨削り、口縁部指張で。 内面：底部指張で、口縁部指張で。
22	土師器 広口壺	西壁跡 床面直上	頂~底部 1/2	11.5㎝	(5.6)	陶磁砂・細砂を含む。	酸化焙焼成 5YR6/6暗赤	外面：胴部上方向磨削り、口縁部指張で。底部磨削り。 内面：胴部~底部斜方向指張で、口縁部指張で。
23	土師器 高杯	P1前壁 床面直上	胴部1/4	4.4㎝	(14.0)	陶磁砂・細砂を含む。	酸化焙焼成 7.5YR5/4に、赤い赤帯	外面：胴部上半磨削り後、縦方向指張り、下半部指張で。 内面：胴部上半磨削り方向指張で、下半部指張で。
24	土師器 甕	東壁跡 埋土	口縁部1/2	(16.8) 6.7㎝		砂粒・陶磁砂を多く含む。	酸化焙焼成 5YR5/4に、赤い赤帯	外面：胴部~胴位上位磨削方向指張で、口縁部指張で。 内面：胴部上位磨削方向指張で、口縁部指張で。
25	土師器 小甕	埋土	口縁~胴部下位 1/4	(11.0) 10.2㎝		細砂・直径3~5mmの 小礫を含む。	酸化焙焼成 2.5YR6/4に、赤い赤帯	外面：胴部上半磨削方向指張で、下半磨削方向指張で、中位磨削方向指張で。 内面：胴部上方向指張で、口縁部指張で。
26	土師器 甕	埋土	口縁~胴部上半 1/6	(22.0) 13.9㎝		陶磁砂を多く含む。	酸化焙焼成 10YR6/3に、赤い貴體	外面：胴部上半磨削方向指張で、口縁部指張で。 内面：胴部上半磨削方向指張り後、縦方向指張り、口縁部指張で。
27	土師器 甕	埋土	胴部下位~底部 破片	7.5㎝	(17.0) (9.0)	細砂を多量に含む。	酸化焙焼成 10YR6/3に、赤い貴體	外面：胴部下位磨削方向指張り、下半部指張で。 内面：胴部下位磨削方向指張り、下半部指張で。

I区6号住居出土土器観察表(第77図 P.L47)

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色調	整形外周 内周
29	土師器 甕	埋土	口縁~胴部上位 1/4	(23.4) 8.8㎝		細砂・白色鉱物粒を多 量に含む。	酸化焙焼成 10YR7/3に、赤い貴體	外面：胴部下位磨削方向指張り、口縁部指張で。 内面：胴部下位磨削方向指張で、口縁部指張で。
30	土師器 坏	埋土	口縁~底部 1/2	12.4 5.4		陶磁砂・直径2~4mm の小礫を含む。	酸化焙焼成 2.5Y7/7灰質	外面：底部磨削方向指張で、口縁部指張で。 内面：底部丁字状指張で、口縁部指張で。

1区11号住居出土土器観察表(第79図 P L 47)

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	検定 位置	形状外面 内面
41	土師器 土甕	貯蔵穴 庭園上55cm	1412交彩	19.8 31.4	6.5	砂粒を多量に含む。	酸化鉄染成 5YR7/6明赤	外面：口縁部傾斜で、側面方向の丁字家輪で、下位に腹で残した部分もあり、その上には前方向面よりか見え、最下位は前方傾斜で、底部直張り。内面：口縁部傾斜で、胴部一底筋が家輪で。
42	土師器 杯	南側 庭園直上	1412交彩	12.0 7.0		細砂を含む。	酸化鉄染成 2.5YR5/9明赤	外面：体部下半一底筋部前方傾斜有り。体上半が腹で、口縁部傾斜で。
43	土師器 土師器	南側 庭園直上	口縁一胴部上位 1/4	(22.0) 8.8径		細砂・硝石を含む。	酸化鉄染成 10YR7.5/2灰青	外面：胴部上位前方傾斜で。上端は水口状工具の痕で、肩毛目押で。
44	土師器 杯	南側 庭園直上	口縁一底部 1/8	(11.4) 5.5径		細砂を多く含む。	酸化鉄染成 10YR6/3Lに、い、黄褐色	外面：底筋下部前方傾斜有り。上半部前方傾斜で、口縁部傾斜で。
45	土師器 平つくね土師 器	南側 庭園直上	交彩	4.5 4.7	5.3 3.8	硝石を含む。	酸化鉄染成 10Y16/4Lに、い、黄褐色	外面：体部前方傾斜で、口縁部前方傾斜で、底部傾斜で。
46	土師器 杯	南側 庭園直上	交彩	12.4 6.1		細砂・硝石を含む。	酸化鉄染成 7.5YR6/6暗	外面：底筋下部前方傾斜有り。上半部前方傾斜で、下位は体部直張り。内面：胴部上位前方傾斜で、口縁部傾斜で。
47	土師器 杯	南側 庭園直上	口縁一底部 1/4	(11.9) 4.35		細砂を含む。	酸化鉄染成 5YR7/6明赤	外面：底筋下部前方傾斜有り。口縁部傾斜で、口縁部傾斜で。
48	土師器 杯	南側 庭園直上	口縁一底部 1/8	(12.0) 8.0	(4.0)	硝石を少量含む。	酸化鉄染成 5YR6/6暗	外面：底筋下部前方傾斜有り。口縁部傾斜で。上半部、口縁部傾斜で。
49	土師器 外	南側 庭園直上	口縁一底部 1/4	(11.0) 4.0		細砂を含む。	酸化鉄染成 5YR7/6Lに、い、黄褐色	外面：底筋下部前方傾斜有り。口縁部傾斜で。
50	土師器 外	南側 庭園直上	口縁一底部 1/3	(10.4) 3.7		細砂を含む。	酸化鉄染成 10YR7.5/2灰青	外面：底筋下部前方傾斜有り。口縁部傾斜で、口縁部傾斜で、放射状列線の染成有り。内面：底筋下部前方傾斜で。

1区14号住居出土土器観察表(第80図 P L 48)

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	検定 位置	形状外面 内面
62	土師器 杯	貯蔵穴 庭園上55cm	口縁一底部 2/3	11.4 4.2		細砂を多く含む。	酸化鉄染成 5YR6/6暗	外面：底筋下部前方傾斜有り。口縁部傾斜で。
63	土師器 土甕	南側 庭園直上	胴部のみ	24.8径	18.4	砂粒・直径5~8mmの 小礫を多く含む。	7.5YR7/4Lに、い、橙	外面：胴部中心位前方傾斜有り。
64	土師器 甕	南側下半一底部 庭園直上	胴部下半一底部 2/3	5.9径	7.2	細砂を多く含む。	酸化鉄染成 5YR7.5/2灰青	外面：胴部下部前方傾斜有り。底部直張り。
65	土師器 杯	南側 庭園直上	口縁部1/4	(13.0) 7.7径		細砂を多く含む。	7.5YR6/6暗	外面：腹での法、腹前方傾斜。口縁部傾斜で。
66	土師器 小形甕	中央部 庭園直上	口縁一胴部中心位 1/4	(14.8) 10.3径		細砂を多量に含む。	酸化鉄染成 2.5YR7.5/4に、い、黄褐色	外面：胴部上位前方傾斜で、F包帯前方傾斜で、口縁部傾斜で。
67	土師器 土甕	南側 庭園直上	口縁部破片	(20.0) 7.2径		白色炭粒を含む。	酸化鉄染成 7.5YR6/6暗	外面：口縁一肩部傾斜で、口縁一胴部傾斜で。
68	土師器 甕	南側 庭園直上	口縁部破片	(20.0) 10.3径		細砂を多く含む。	酸化鉄染成 10YR6/3Lに、い、黄褐色	外面：胴部水口状工具による腹前方傾斜有り。口縁部傾斜で。
69	土師器 土甕	南側 庭園直上	口縁一胴部上位 破片	(16.5) 5.6径		細砂を多量に含む。	酸化鉄染成 10YR7.5/2に、い、黄褐色	外面：胴部前方傾斜有り。口縁部傾斜で。

I区16号住居出土土器観察表 (第81回 P L48)

番号	類別	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色澤	整形外周 内周
80	土師器 甕	東側周壁 塚面上10cm	口縁破断片	(17.0) 6.5尺		陶磁砂を多量に含む。	酸化焙成 5YR4/3に、赤褐色	外面：胴部上方面周りを、一部に腹方向面周り。口縁部破断で、 内面：胴部上方面周りで、口縁部破断で。
81	土師器 小形甕	貯蔵穴 埋土	口縁・胴部上半 1/4	(14.2) 7.5尺		砂粒を多量に含む。	酸化焙成 2.5YR5/6明赤褐色	外面：胴部上半面方向面周りで、口縁部破断で。 内面：胴部上半面方向面周りで、口縁部破断で。
82	須恵器 長頸甕	貯蔵穴 埋土	胴部上半破片	(17.0)		白色炭化物を多く含む。	還元焙成 N4/灰	内外周：胴部上方面周りで、口縁部破断で。 内面：胴部上方面周りで、口縁部破断で。
83	土師器 杯	埋土	口縁・底部 1/4	(12.6) 5.0		陶磁砂・細砂を含む。	酸化焙成 5YR5/6明赤褐色	外面：底部周縁部上方面周りを、中心部一方の腹周りを、口縁部破断 で。内面：底部丁字台縁で、部分の腹周りを、口縁部破断で。

I区18号住居出土土器観察表 (第82回)

番号	類別	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色澤	整形外周 内周
87	土師器 甕	竈周辺石橋 塚面上9cm	口縁・胴部 1/5	(19.6) 10.1尺		細砂・白色炭化物を多 量に含む。	酸化焙成 10YR7/4に、赤褐色	外面：胴部上方面周りを、口縁部破断で。 内面：胴部上方面周りで、口縁部破断で。
88	土師器 甕	南西側上杭縁 塚面上7cm	胴部中心・底部 1/4	23.0尺	5.4	陶磁砂を多量に含む。	酸化焙成 7.5YR7/6暗	外面：胴部下半面方向面周りで、底部破断で。 内面：胴部下半面方向面周りで、底部破断で。
89	土師器 杯	南西側上杭縁 塚面上6cm	口縁・底部 1/2	(15.0) 4.6尺		細砂・直径2～4mmの 小石を含む。	酸化焙成 10YR5/2灰青褐色	外面：底部上方面周りを、口縁部破断で。 内面：底部上方面周りを、口縁部破断で。

I区19号住居出土土器観察表 (第83回 P L48)

番号	類別	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色澤	整形外周 内周
90	土師器 小形甕	北西部 塚面上5cm	口縁・底部 2/3	(9.0) 9.2	(4.4)	陶磁砂・細砂を多く含 む。	酸化焙成 5YR5/6明赤褐色	外面：胴部上方面周りを、中心に腹方向面周りを、口縁部破断で、底 部破断り。内面：胴部・底部破断で、口縁・胴部破断で。
91	土師器 杯	東側周壁 塚面上14cm	口縁・底部 1/2	(13.2) 3.8	14.4	陶磁砂・直径1mmの砂粒 を含む。	酸化焙成 2.5YR5/6明赤褐色	外面：底部周りを、一部腹周りで、口縁部破断で。 内面：底部丁字台縁で、口縁部破断で。
92	土師器 杯	埋土	口縁・底部 1/5	(14.1) 4.3尺		砂粒・陶磁砂を多く含 む。	酸化焙成 7.5YR7/4に、赤褐色	外面：底部周りを、一部腹周りを、口縁部破断で。 内面：底部破断で、口縁部破断で。

I区22号住居出土土器観察表 (第85回 P L49)

番号	類別	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色澤	整形外周 内周
154	土師器 埴	埋土	胴・底部 1/3	9.4尺	(4.8)	細砂を多く含む。	酸化焙成 5YR5/6暗	外面：胴部上方面周りを、中心に腹方向面周りを、口縁部破断で、 中心部上方面周りを、下部腹方向面周りを、底部破断り。 内面：下半面を破断で、上半面方向面周りで。
155	土師器 甕	埋土	口縁・胴部中心 1/4	(18.0) 12.6尺		陶磁砂・細砂を多く含 む。	酸化焙成 10YR6/4に、赤褐色	外面：胴部上半面方向面周りを、中心部上方面周りを、口縁下方 上半部を破断で、下半部を破断り。口縁下半～胴部上方面周りを (7本/1cm)。上半破断で。 内面：胴部上方面周りを、口縁下半を破断り。口縁・胴部上方面周りを 破断り。部分の腹周りを、破断り。

番号	種別	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	検出 品数	整形外面 内面
156	土師器 野付 罎	埋土	口縁～胴部上位 1/3 胴～底部 1/4	(10.0) 3.5残 9.1残		陶磁砂・細砂を含む。 陶磁砂を多く含む。	酸化磁器成 7.5YR7/4に多い値 酸化磁器成 2.5Y7/3残質	外面：器受部下半部方向隆起。上半部隆起。胴部前方隆起。上部隆起。器受部下半部方向隆起。胴部前方隆起。 内面：胴部上半部方向前凸。中央に1条の溝で。下半部方向丁字状隆起。内面：斜方向隆起。

I区25号住居出土土器観察表(第86図 P L49)

番号	種別	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	検出 品数	整形外面 内面
171	土師器 甕	東壁前遺穴 底面上5cm	口縁～胴部下位	20.0 29.0残		細砂を多量に含む。	酸化磁器成 5YR6/6赤褐色	外面：胴部上半部方向隆起。下半部方向隆起。下位部方向隆起。口縁部隆起。 内面：胴部上半部隆起。下半部方向隆起。口縁部隆起。
172	土師器 甕	東土庫 北面上	口縁～胴部中位	21.0 18.0残		細砂を多量に含む。	酸化磁器成 7.5YR6/4に多い値 10YR5/4に多い赤褐色	外面：口縁部隆起。胴部～胴部中央部方向隆起。 内面：胴部上半部方向隆起。口縁部隆起。
173	土師器 杯	西壁際 体面上5cm	口縁～底部 1/4	(10.6) 3.7		陶磁砂を少量含む。	酸化磁器成 5YR7/6残	外面：底部隆起。周縁隆起。口縁部隆起。 内面：底部丁字状隆起。口縁部隆起。
174	土師器 杯	東壁周溝 底面上2cm	口縁～底部 1/3	(11.0) 3.2残		陶磁砂を少量含む。	酸化磁器成 5YR6/6残	外面：底部隆起。口縁部隆起。 内面：底部丁字状隆起。口縁部隆起。
175	土師器 杯	東壁周溝 底面上15cm	口縁～底部 1/4	(11.4) 3.2残		細砂を多く含む。	酸化磁器成 5YR6/6残	外面：底部隆起。口縁部隆起。腹筋が3条の放射状に見える。 内面：底部丁字状隆起。口縁部隆起。
176	土師器 杯	東壁前遺溝側 体面上	口縁～底部 1/4	(16.0) 5.4残		陶磁砂・細砂を少量含む。	酸化磁器成 5YR6/6残	外面：底部隆起。口縁部隆起。 内面：底部丁字状隆起。口縁部隆起。
177	土師器 杯	東壁前 北面上4cm	口縁～底部 2/3	10.7 3.2		細砂を多く含む。	酸化磁器成 5YR6/6残	外面：底部隆起。口縁部隆起。 内面：底部隆起。腹筋が著しい。
178	土師器 杯	172土器の中	口縁～底部下位 1/4	(18.0) 5.6残		細砂を含む。	酸化磁器成 7.5YR6/6残	外面：底部上半部方向隆起。口縁部隆起。 内面：口縁～底部丁字状隆起。
179	土師器 杯	埋土	口縁～底部 1/2	11.6 3.4残		細砂を多く含む。	酸化磁器成 5YR6/6残	外面：底部隆起。口縁部隆起。 内面：底部隆起。
180	土師器 杯	埋土	口縁～底部 1/2	11.8 3.8残		陶磁砂を含む。	酸化磁器成 5YR6/6残	外面：底部上半部方向隆起。下位部方向隆起。腹筋が著しい。 口縁部隆起。内面：底部隆起。口縁部隆起。

I区27号住居出土土器観察表(第87図 P L50)

番号	種別	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	検出 品数	整形外面 内面
184	土師器 甕	東壁前 体面上	口縁～底部 1/2	(26.6) 33.0	9.1	細砂・灰白色粘土を多量に含む。	酸化磁器成 2.5Y7/3残質	外面：口縁部隆起。胴部上手～中央やや下位部方向隆起。最下位斜方向隆起。 内面：口縁部隆起。
185	土師器 杯	野遺穴 埋土	口縁～底部 1/2	14.0 5.3		陶磁砂・細砂を含む。	酸化磁器成 5YR4/6赤褐色	外面：底部中央～下方隆起。胴部前方隆起。口縁部隆起。 内面：底部丁字状隆起。口縁部隆起。
186	土師器 甕	野遺穴 埋土	口縁～胴部上手 1/4	(20.0) 7.0残		陶磁砂を多く含む。	酸化磁器成 5YR6/6残	外面：胴部前方隆起。口縁～胴部隆起。 内面：胴部前方隆起。口縁部隆起。

1区29号住居出土土器観察表(第90図 P L 50 - 51)

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	施装 色塗	整形外面 内面
200	土師器 甕	甕内底部 使用面直上	残存 胴部下半~底部	17.3径	5.0	砂粒を多量に含む。灰 白色粘土を含む。	酸化緑褐色 10Y16/31:±a,黄褐色	外面:胴部下半部、胴方向直線形、頸部が著しく膨らみ単位不明、底部直線形。内面:胴部下半部、斜方向直線形。
201	土師器 甕	甕内底部 使用面直上4cm	口縁~底部 3/4	19.4 33.6	21.2 6.0	細砂、灰白色粘土を 多量に含む。	酸化緑褐色 7.5Y16/7:6	外面:口縁部直線形。胴部直線的直線形。斜方向直線形。底部直線形。内面:口縁部直線形。胴部~底部斜方向直線形。
202	土師器 小型甕	甕内底部 使用面直上	完整	13.8 18.8	15.3 5.5	細砂を多量に含む。	酸化緑褐色 7.5Y16/9:6	外面:口縁部直線形。胴部下半部斜方向直線形。上半部~中心部方向直線形。下半部直線形。内面:口縁部直線形。胴部~底部丁字状直線形。
203	土師器 甕	甕内底部 使用面直上	完整	12.6 8.1		陶器砂を少量含む。	酸化緑褐色 5Y16/6:6	外面:底部直線形。口縁部直線形。
204	土師器 甕	口縁~底部 使用面直上	口縁~底部 3/4	(14.0) 22.3	19.0 (8.2)	砂粒、灰白色粘土を 多量に含む。	酸化緑褐色 7.5Y16/4:±a,黄褐色	外面:胴部斜方向直線形。底部直線形。口縁部直線形。
205	土師器 甕	甕左脇 使用面直上	14.4完整	13.0 6.0		細砂、直径3~5mmの 小礫を含む。	酸化緑褐色 2.5Y16/6:明赤褐色	外面:底部直線形。胴部直線的直線形。口縁部直線形。
206	土師器 甕	甕内底部 使用面直上	14.4完整	12.6 5.2		陶器砂を含む。	酸化緑褐色 5Y16/6:6	外面:底部直線形。口縁部直線形。
207	土師器 甕	P 3 附縁 使用面直上	胴部1/3	11.1径	(18.6)	細砂、直径3~8mmの 小礫を含む。	酸化緑褐色 2.5Y7/2:灰青	外面:胴部上半部、斜方向直線形。一部斜方向直線形。下半部が著しい。内面:胴部斜方向直線形。下半の粘土層部位明確に際る。
208	土師器 甕	P 3 附縁 使用面直上	口縁~胴部小位	26.7 18.9径		細砂を多量に含む。	酸化緑褐色 7.5Y16/7:6	外面:胴部斜方向直線形。口縁部直線形。
209	土師器 小型甕	甕左脇 使用面直上	14.4完整	13.4 15.1	3.8	細砂を多量に含む。	酸化緑褐色 2.5Y7/2:灰青	外面:口縁部直線形。胴部直線的直線形。上半部斜方向直線形。内面:口縁部直線形。胴部下半~底部斜方向直線形。口縁部直線形。
210	土師器 甕	口縁~底部 3/4	口縁~底部 3/4	13.2 4.3		陶器砂を多く含む。	酸化緑褐色 5Y16/6:明赤褐色	外面:底部中央部直り。胴部直線形。口縁部斜方向直線形。内面:口縁部斜方向直線形。底部斜方向直線形。

1区30号住居出土土器観察表(第91図 P L 51)

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	施装 色塗	整形外面 内面
211	土師器 高杯	甕内底部 使用面直上	残存 杯部	(18.4) 7.4径		細砂、白色炭粉粒を含む。	酸化緑褐色 5Y16/6:6	外面:口縁部下半部斜方向直線形(左~右。4本/1cm)後、杯部中央部斜方向直線形。上位直線形。下位直線形。内面:杯部直線形。

1区31号住居出土土器観察表(第93図 P L 50 - 51)

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	施装 色塗	整形外面 内面
213	土師器 高杯	甕内底部 使用面直上	残存 口縁~底部 3/4	18.8 10.4	(13.4)	細砂を多く含む。	酸化緑褐色 7.5Y16/6:6	外面:口縁部~杯部直線形。胴部斜方向直線形。斜方向直線形。内面:杯部、杯部直線的直線形。胴部上半部斜方向直線形。下部丁字状直線形。
214	土師器 杯	甕 使用面直上4cm	口縁~底部 1/4	(14.0) 4.6径		直径2~3mmの砂粒を 含む。	酸化緑褐色 5Y16/6:明赤褐色	外面:底部斜方向直線形。口縁部直線形。
215	土師器 甕	甕内底部 使用面直上	口縁部完整 胴部~胴部小位 1/4	19.0 15.9径	23.8	陶器砂、細砂を含む。	酸化緑褐色 2.5Y16/6:明赤褐色	外面:口縁部直線形。胴部上半部斜方向直線形。下半部斜方向直線形。内面:口縁部直線形。胴部直線形。

番号	類別	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色調	形状・外面 内面
216	土胎器 小型 土器	北東隅 床面直上	ほぼ完整	11.7 17.5	14.8	細砂を多く含む。	酸化忌焼成 SY167/6焼	外面：口縁部指張で、胴部下方部方向部り底、胴部上位一半空、斜方向指張。 内面：口縁部指張で、胴部上半部平たき。胴部頂、粘土粘着残る。下半部方向指張で、底部指張。
217	土胎器 高杯	東側部 使用面直上	坏部1/6	(19.7) 4.8焼		細砂を含む。	酸化忌焼成 2.5Y7/3L・2.5Y10/4	外面：坏部下半部方向部り後、口縁部指張で、腹、斜方向指張。 内面：坏部下半部方向部り目後、口縁部指張で、腹方向指張。
225	土胎器 高杯	新築穴 床面直上15cm	胴部	10.4焼	19.4	微細砂、褐色粘粒を多量に含む。	酸化忌焼成 10Y1/6/4浅黄焼	外面：胴部上半部、斜方向指張で、胴部指張で。 内面：胴部上半部、斜方向指張で、胴部指張で。
226	土胎器 壺	新築穴 床面直上19cm	口縁～胴部上位	18.9 9.8 残		細砂を多く含む。	酸化忌焼成 7.5Y16/7黄	外面：口縁部～胴部指張で、胴部上位部方向部り、腹指張り。 内面：口縁部指張で、胴部上位部方向指張で。

I区330号住居出土土器観察表 (第95図) P.L52

番号	類別	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色調	形状・外面 内面
218	土胎器 瓶	南東隅 床面直上7cm	口縁～底部 1/3	(26.0) 31.5	(8.0)	砂粒、白色粘粒を多量に含む。	酸化忌焼成 2.5Y7/3L黄	外面：胴部上方部指張り。口縁部指張で。 内面：胴部上方部指張で。口縁部指張で。
219	土胎器 瓶	東側部 使用面直上	胴部下位～底部 1/3	12.3焼	(10.0)	細砂、白色粘粒を多量に含む。 直径5～8mmの小石・砂粒を多く含む。	酸化忌焼成 2.5Y6/3L・2.5Y10/4	外面：胴部下方部指張り。斜方向指張で。 内面：胴部下方部指張り。斜方向指張で。
220	土胎器 杯	南東隅 床面直上5cm	口縁部1/3欠損	12.0 5.2		直径5～8mmの小石・砂粒を多く含む。	酸化忌焼成 SY167/6焼	外面：底部指張り後、傾、斜方向指張り。口縁部指張で。 内面：底部指張で。口縁部指張で。
221	土胎器 杯	東側部 使用面直上	口縁～底部 1/4	(12.0) 4.75残		細砂を多量に含む。	酸化忌焼成 5Y15/6/6赤褐	外面：底部指張り。上半部指張で。口縁部指張で。 内面：指張で。帯状小変しく帯状単位は見えない。
222	土胎器 壺	南東隅 床面直上	口縁～胴部上位 3/4	(16.9) 8.2焼		砂粒を多量に含む。	酸化忌焼成 2.5Y7/3L黄	外面：口縁部指張で、胴部上半部方向指張り。胴部指張で。 内面：口縁部指張で、胴部上半部指張で。
223	土胎器 杯	壺 直上	ほぼ完整	9.4 5.2	11.4	砂粒を多量に含む。	酸化忌焼成 2.5Y16/6/6	外面：底部一方方向指張り。各方向部り。口縁部指張で。 内面：底部指張り。口縁部指張で。
224	土胎器 杯	壺 直上	口縁～底部一部 欠損	12.6 4.8		微細砂、細砂を多く含む。	酸化忌焼成 SY167/6焼	外面：底部指張り。口縁部指張で。 内面：底部指張り。口縁部指張で。

I区36号住居出土土器観察表 (第96図)

番号	類別	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色調	形状・外面 内面
231	土胎器 杯	東隅 床面直上	口縁～底部 1/5	(13.0) 3.6焼		微細砂を多く含む。	酸化忌焼成 5Y15/6/6赤褐	外面：底部指張り。口縁部指張で。 内面：底部指張り。口縁部指張で。

I区333号土坑出土土器観察表 (第96図) P.L52

番号	類別	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色調	形状・外面 内面
230	土胎器 杯	北隅 底面直上	口縁～底部 3/4	12.5 5.0		細砂を多量に含む。	酸化忌焼成 SY167/6焼	外面：底部指張り。胴部指張で。口縁部指張で。 内面：底部指張り。口縁部指張で。

1区37号住居出土土器観察表(第97・98図 P.L52・53)

番号	種別	出土位置	残存	口徑 器高	最大径 底径	胎土	地色 色調	彫刻・外面 内面
232	土師器 杯	南東隅 床面上 6 cm	口縁～底部 1/2	(9.50) 3.1	(5.2)	微細砂・白色泥粉粒を 含む。	酸化地焼成 10YR7/3におい黄褐色	外面：底部中央部の一帯を削離して、周縁部隆起で、口縁部隆起で。 内面：底部中央部隆起で、口縁部隆起で。
233	土師器 杯	南東隅 床面上	ほぼ完全	12.8 5.4		微細砂を多量に含む。	酸化地焼成 5YR5/6	外面：底部中央部隆起で、口縁部隆起で。 内面：底部中央部隆起で、口縁部隆起で。
234	土師器 杯	南東隅 床面上	ほぼ完全	12.8 4.8		微細砂・粗砂を含む。	酸化地焼成 5YR5/6	外面：底部中央部隆起で、口縁部隆起で。 内面：底部中央部隆起で、口縁部隆起で。
235	土師器 杯	南東隅 床面上	口縁～底部 1/4	(10.8) 4.2		細砂を多量に含む。	酸化地焼成 2.5YR3/6赤褐色	外面：底部中央部隆起で、側方方向隆起で、側方方向隆起で、口縁部隆起で。 内面：底部中央部隆起で、口縁部隆起で。
236	土師器 杯	南東隅 床面上	完全	12.7 4.5		微細砂を多く含む。	10YR2/2黒褐色	外面：底部中央部隆起で、側方方向隆起で、側方方向隆起で、口縁部隆起で。 内面：底部中央部隆起で、口縁部隆起で。
237	土師器 杯	南東隅 床面上	口縁～底部 1/3	11.4 4.2		微細砂を含む。	酸化地焼成 2.5YR6/8	外面：底部中央部隆起で、側方方向隆起で、側方方向隆起で、口縁部隆起で。 内面：底部中央部隆起で、口縁部隆起で。
238	土師器 杯	南東隅 床面上	底部2/3	2.7		微細砂を多く含む。	酸化地焼成 7.5YR5/4におい黄褐色	外面：底部中央部隆起で、側方方向隆起で、側方方向隆起で、口縁部隆起で。 内面：底部中央部隆起で、口縁部隆起で。
239	土師器 杯	南東隅 床面上	完全	12.4 4.1		微細砂を多く含む。	酸化地焼成 5YR7/6赤褐色	外面：底部中央部隆起で、側方方向隆起で、側方方向隆起で、口縁部隆起で。 内面：底部中央部隆起で、口縁部隆起で。
240	土師器 杯	中央部 床面上	口縁～底部 1/2	(11.0) 4.2		微細砂を多く含む。	酸化地焼成 10YR7/3におい黄褐色	外面：底部中央部隆起で、側方方向隆起で、側方方向隆起で、口縁部隆起で。 内面：底部中央部隆起で、口縁部隆起で。
241	土師器 杯	中央部 床面上	完全	9.8 3.7		微細砂を含む。	酸化地焼成 10YR4/2灰黄褐色	外面：底部中央部隆起で、側方方向隆起で、側方方向隆起で、口縁部隆起で。 内面：底部中央部隆起で、口縁部隆起で。
242	土師器 杯	中央部東寄り 床面上	完全	9.4 3.7		微細砂を多く含む。	酸化地焼成 10YR8/4におい黄褐色	外面：底部中央部隆起で、側方方向隆起で、側方方向隆起で、口縁部隆起で。 内面：底部中央部隆起で、口縁部隆起で。
243	土師器 杯	中央部 床面上	完全	13.0 4.8		微細砂・赤色泥粉粒を 含む。	酸化地焼成 5YR5/8	外面：底部中央部隆起で、側方方向隆起で、側方方向隆起で、口縁部隆起で。 内面：底部中央部隆起で、口縁部隆起で。
244	土師器 杯	東側面 床面上	口縁～底部 4/5	12.8 5.0		微細砂・赤色泥粉粒を 含む。	酸化地焼成 5YR5/8	外面：底部中央部隆起で、側方方向隆起で、側方方向隆起で、口縁部隆起で。 内面：底部中央部隆起で、口縁部隆起で。
245	土師器 杯	東側面 敷面直上	ほぼ完全	12.6 5.4		微細砂を多く含む。	酸化地焼成 5YR5/6	外面：底部中央部隆起で、側方方向隆起で、側方方向隆起で、口縁部隆起で。 内面：底部中央部隆起で、口縁部隆起で。
246	土師器 杯	東側面 敷面直上	完全	12.1 4.4		砂粒を多く含む。	酸化地焼成 5YR5/6明赤褐色	外面：底部中央部隆起で、側方方向隆起で、側方方向隆起で、口縁部隆起で。 内面：底部中央部隆起で、口縁部隆起で。
247	土師器 杯	東側開口部 敷面直上	口縁～底部 1/4	(10.3) 4.4	12.5	微細砂を含む。	酸化地焼成 5YR5/4におい赤褐色	外面：底部中央部隆起で、側方方向隆起で、側方方向隆起で、口縁部隆起で。 内面：底部中央部隆起で、側方方向隆起で、側方方向隆起で、口縁部隆起で。
248	土師器 鉢	中央部 床面上	完全	10.6 7.3		細砂を多く含む。	酸化地焼成 2.5YR5/6明赤褐色	外面：底部中央部隆起で、側方方向隆起で、側方方向隆起で、口縁部隆起で。 内面：底部中央部隆起で、側方方向隆起で、側方方向隆起で、口縁部隆起で。
249	土師器 鉢	中央部東寄り 床面上	ほぼ完全	11.8 6.6		細砂を含む。	酸化地焼成 2.5YR5/6明赤褐色	外面：底部中央部隆起で、側方方向隆起で、側方方向隆起で、口縁部隆起で。 内面：底部中央部隆起で、側方方向隆起で、側方方向隆起で、口縁部隆起で。
250	土師器 高杯	南東隅 床面上	ほぼ完全	13.5 10.3		粘土粉粒が少なく、精選 されている。	酸化地焼成 5YR5/8	外面：底部中央部隆起で、側方方向隆起で、側方方向隆起で、口縁部隆起で。 内面：底部中央部隆起で、側方方向隆起で、側方方向隆起で、口縁部隆起で。

番号	種別	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	粘土	焼成 色調	製作内面
251	土師器 高杯	中坑部 床面直上	ほぼ完全 残存	13.9 10.4		微細砂を少量含む。	酸化地焼成 5Y16/6橙	外面：杯部下位部方向側面。口縁部側面。胴部側面。胴部下方側面。下 手側面。内面：杯底部下位部。口縁部側面。胴部側面。胴部下方側 面側面。胴部側面。
252	須恵器 (12-7)	中坑部 床面直上 8 cm	胴-底部 1/4	6.3残	(8.4)	白色粘板を多く含む。	還元地焼成 5Y7/黒	外面：胴上・胴部上段に凹縁。その間に土師器状工具による凹突。胴 部上段・底部側面。内面：胴部側面。胴部下方側面。
253	土師器 小型罎	中坑部 床面直上	完全	13.4 14.3	8.0	細砂を多量に含む。	還元地焼成 2.5Y7/3浅黄	外面：口縁部側面。胴部下方側面。胴部側面。胴部下方側面。胴部側 面。内面：胴部下段・底部側面。胴部側面。胴部下方側面。
254	土師器 罎	中坑部 床面直上 7 cm	胴-底部 3/4	14.6残	16.9	細砂・赤色粘板を多 量に含む。	還元地焼成 2.5Y7/6浅黄	外面：口縁部側面。胴部下方側面。胴部側面。胴部下方側面。胴部側 面。内面：胴部側面。胴部下方側面。胴部側面。胴部下方側面。
255	土師器 罎	中坑部 床面直上 7 cm	口縁-胴部中段 1/4	(18.2)	5.4	細砂を多量に含む。	還元地焼成 10YR5/3に赤い黄緑	外面：口縁部側面。胴部下方側面。胴部側面。胴部下方側面。胴部側 面。内面：口縁部側面。胴部下方側面。胴部側面。胴部下方側面。
256	土師器 罎	中坑部 床面直上 12cm	口縁-底部 一部欠損	18.0 37.6	5.0	細砂を多量に含む。	還元地焼成 10YR5/4浅黄橙	外面：口縁部側面。胴部下方側面。胴部側面。胴部下方側面。胴部側 面。内面：口縁部側面。胴部下方側面。胴部側面。胴部下方側面。取 材等の非脱か。内面：胴部側面。胴部下方側面。
257	土師器 罎	中坑部前 床面直上 8 cm	胴部下平	26.9残	(21.8) 5.2	砂粒を多量に含む。	還元地焼成 7.5YR5/4L-赤い黒	外面：胴部上平部方向側面。下位部方向側面。中位部方向側面。中位部下 手側面。胴部側面。内面：胴部下平・底部側面。胴部側面。胴部下方側 面。胴部側面。
258	土師器 罎	中坑部 床面直上	胴-底部 1/4	19.2残	(11.2)	微細砂を多量に含む。	還元地焼成 10YR6/1に赤い黄橙	外面：胴部下平部方向側面。中位部方向側面。下平部方向側面。下平部側 面。内面：胴部側面。胴部下方側面。胴部側面。胴部下方側面。
259	土師器 鉢	中坑部 床面直上 7 cm	口縁-胴部下位 1/4	(12.0) 6.3残	(12.8)	細砂を多く含む。	還元地焼成 10YR7/3に赤い黄橙	外面：体部側面。胴部下方側面。上平部方向側面。口縁部側面。胴部側 面。内面：胴部側面。胴部下方側面。胴部側面。胴部下方側面。
260	土師器 小型罎	中坑部 床面直上	口縁-底部 2/3	(11.2) 10.2	12.8 5.8	やや赤質。赤黄褐色と んど強い。	還元地焼成 10YR7/3に赤い黄橙	外面：胴部側面。胴部下方側面。口縁部側面。胴部側面。胴部下方側 面。内面：口縁部側面。胴部下方側面。胴部側面。胴部下方側面。
261	土師器 杯	中坑部 床面直上	口縁-底部 1/3	(13.0) 4.4残	(13.0)	細砂を多量に含む。	還元地焼成 5Y16/6橙	外面：底部側面。口縁部側面。胴部側面。胴部下方側面。胴部側面。 内外面：胴部側面。
262	土師器 罎	中坑部 床面直上 9 cm	口縁部破片	(7.4) 3.6残		微細砂をごく少量含む。	還元地焼成 5Y7/黒	内外面：胴部側面。

1区39号住居出土土器観察表(第100図 P.L53)

番号	種別	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	粘土	焼成 色調	製作内面
269	土師器 罎	P 2 底面直上 7 cm	口縁部-底部 胴部下段に凹縁 後穿孔	22.0 16.0	21.8 5.4	細砂を多量に含む。	還元地焼成 2.5Y7/3浅黄	外面：胴部下平部方向側面。上平部方向側面。胴部側面。胴部下方側 面。内面：口縁部側面。胴部側面。胴部下方側面。
270	土師器 杯	中坑部 床面直上	完全	12.3 4.5		細砂を少量含む。	還元地焼成 5YR5/6暗赤黒	外面：底部側面。口縁部側面。胴部側面。胴部下方側面。胴部側面。 内面：胴部側面。胴部下方側面。
271	土師器 杯	中坑部 床面直上 8 cm	口縁-底部 1/3	(12.0) 4.4		細砂を多量に含む。	還元地焼成 7.5YR6/4L-赤い黒	外面：胴部上平部方向側面。口縁部側面。胴部側面。胴部下方側面。 内面：胴部側面。胴部下方側面。
272	土師器 罎	中坑部 床面直上 9 cm	口縁-胴部上半 1/4	(23.0) 7.7残		直径 3 - 3 mmの小礫・ 細砂を多く含む。	還元地焼成 10YR6/3に赤い黄橙	外面：胴部上平部方向側面。上段一部に胴部方向側面。口縁部側 面。内面：胴部上平部方向側面。口縁部側面。胴部側面。
273	土師器 杯	中坑部南側溝 床面直上 9 cm	ほぼ完全	12.2 4.8		微細砂を多く含む。	還元地焼成 7.5YR5/4L-赤い黒	外面：底部側面。口縁部側面。胴部側面。胴部下方側面。胴部側面。 内面：底部側面。口縁部側面。

番号	種別	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色調	彫刻外面 内面
274	土師器 土	中央部南寄り 底面上12cm	口縁～底部 3/4	11.8 5.0		微細砂を少量含む。	酸化磁焼成 10Y R5/4弱黄	外面：底部前方凹部あり。口縁部備縁で。 内面：底部備縁で。口縁部備縁で。
275	土師器 土	東土	口縁～底部 1/6	(12.2) 5.1		粗砂・白色磁粉を多く含む。	酸化磁焼成 10Y R7/4にふい黄橙	外面：底部前方凹部あり。口縁部備縁で。 内面：底部備縁で。口縁部備縁で。

I区40号住居出土土器観察表 (第101図 P L53)

番号	種別	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色調	彫刻外面 内面
276	土師器 土	東土 底面上21cm	口縁～底部 3/4	(17.6) 32.7	6.6	粗砂を少量に含む。	酸化磁焼成 7.5Y R5/6黄	外面：口縁部備縁で。胴部前方凹2段に凹部あり。最下部備縁方向凹部あり。底部備縁あり。 内面：口縁部備縁で。胴部～底部備縁方向凹部あり。
277	土師器 土	野塚穴 底面上9cm	口縁～胴部中位	15.4 13.2段	16.6	微細砂を多く含む。	酸化磁焼成 2.5Y R5/6弱赤黄	外面：口縁～胴部備縁で。胴部上半部前方凹部あり。一部に横・斜方向凹部あり。胴部下半部前方凹部あり。 内面：口縁部備縁で。胴部上半部前方凹部あり。

I区42号住居出土土器観察表 (第103図 P L53)

番号	種別	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色調	彫刻外面 内面
278	土師器 土	野塚穴 底面上6cm	完整	11.0 3.1		微細砂を多く含む。	酸化磁焼成 5Y R6/6黄	外面：底部備縁あり。口縁部備縁で。 内面：口縁～底部備縁で。

I区44号住居出土土器観察表 (第104図)

番号	種別	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色調	彫刻外面 内面
280	土師器 土	野塚穴 底面上52cm	口縁～胴部中位 1/4	(21.0) 10.5段		微細砂を多く含む。	酸化磁焼成 7.5Y R5/4にふい黄	外面：胴部前方凹部あり。胴部上半部前方凹部あり。口縁部備縁で。 内面：胴部上半部前方凹部あり。口縁部備縁で。

I区46号住居出土土器観察表 (第105図 P L53)

番号	種別	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色調	彫刻外面 内面
282	土師器 土	野塚穴 底面上	口縁～底部破片	(13.0) 3.4段		微細砂を多く含む。	酸化磁焼成 7.5Y R5/6黄	外面：底部備縁あり。口縁部備縁で。 内面：底部備縁あり。口縁部備縁で。
283	土師器 土	野塚穴 底面上	口縁～底部 1/4	13.7 5.0		微細砂を含む。	酸化磁焼成 2.5Y R5/6弱赤黄	外面：底部中央一方向凹部あり。胴部備縁で。口縁部備縁で。 内面：底部備縁で。口縁部備縁で。
284	土師器 土	野塚穴 底面上	口縁～胴部上半 破片	(12.0) 7.5段	14.2	微細砂と直径1～2mmの粉粒を含む。	酸化磁焼成 5Y R5/6弱赤黄	外面：胴部上半部前方凹部あり。口縁部備縁で。 内面：胴部上半部前方凹部あり。口縁部備縁で。

1区196号土坑出土土器観察表 (第106図 P L 54)

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	構成 色調	彫形外周 内面
366	土師器 杯	北端直上 底面直上	口縁~底部 1/4	(12.0) 4.2腹		直径1mmの粉粒を含む。	酸化焙成 5YR5/6明赤褐	外面：底器部方向微なり、肩縁縁で、口縁部縁縁で。 内面：底器丁字分岐で、口縁部縁縁で。
367	土師器 甕	北端直上 底面直上	口縁~胴部中位 3/4	19.0 18.0腹	(19.6)	粉粒・白色粘土粒を多量に含む。	酸化焙成 7.5YR7/6暗	外面：口縁部縁縁で、胴部上半部方向微なり。 内面：口縁部縁縁で、胴部上半部方向微なり。

1区180号土坑出土土器観察表 (第107図)

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	構成 色調	彫形外周 内面
488	須恵器 須恵	中央北寄り 底面直上 5mm	胴部片断	3.3腹		白色風物粒・黒色風物粒を少量含む。	還元焙成 N5/灰褐	腹面の彫形片断と鑑定される。 外面：カキ目が残る。内面：接合のための面取痕が残る。

1区334号土坑出土土器観察表 (第107図 P L 55)

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	構成 色調	彫形外周 内面
418	土師器 甕	表土中	口縁~底部 1/4	21.8 25.7腹	20.6 8.4	細砂を多く含む。	酸化焙成 7.5YR6/4に、赤い帯	外面：口縁部縁縁で、胴部丁字分岐で、腹方向微なり。 内面：口縁部縁縁で、胴部丁字分岐で、腹方向微なり。

1北区1号住居出土土器観察表 (第109・110図 P L 54)

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	構成 色調	彫形外周 内面
285	土師器 杯	腰輪部 使用直上	口縁~底部 1/4	(14.0) 6.5	(14.4)	陶磁砂・細砂を多く含む。	酸化焙成 5YR5/6明赤褐	外面：胴部中央部縁・肩方向微なり後、肩縁縁縁き、口縁部縁縁で。 内面：底器部方向微なり、口縁部縁縁で。
286	土師器 杯	腰輪部 使用直上	口縁~底部 3/4	12.2 5.1		陶磁砂・細砂を多く含む。	酸化焙成 5YR4/4に、赤い帯	外面：底器部方向微なり、口縁部縁縁で。 内面：底器部縁縁で、口縁部縁縁で。
287	土師器 小皿	床面直上	口縁~胴部下位 3/4	17.7 17.2腹		砂粒を多量に含む。	酸化焙成 10YR6/4に、赤い帯	外面：胴部下位部方向微なり。胴部上半部方向微なり。口縁部縁縁で。 内面：底器部方向微なり。
288	土師器 甕	腰石輪 使用直上	口縁~胴部下位 3/4	19.6 20.5腹	21.8	細砂を多量に含む。	酸化焙成 7.5YR6/4に、赤い帯	外面：口縁部縁縁で、胴部縁方向微なり。 内面：口縁部縁縁で、胴部縁方向微なり。
289	土師器 甕	腰石輪 使用直上	口縁~底部 一部欠損	16.6 36.7	22.0 5.1	陶磁砂・細砂を多量に含む。	酸化焙成 2.5Y7/5灰黄	外面：口縁部縁縁で、胴部縁方向微なり。底器部縁縁で。 内面：口縁部縁縁で、胴部縁方向微なり。
290	土師器 甕	腰輪部 使用直上	口縁~底部 一部欠損	17.2 35.1	21.0	砂粒・白色粘土粒を多量に含む。	酸化焙成 7.5YR6/6暗	外面：口縁部縁縁で、胴部下位部方向微なり。上半部方向微なり。 内面：口縁部縁縁で、胴部下位部方向微なり。
291	土師器 甕	腰石輪 使用直上	口縁~底部 1/4	12.6 14.7	3.0	細砂を少量含む。	酸化焙成 5YR6/6暗	外面：口縁部縁縁で、胴部下半部方向微なり。腹縁縁で。 内面：口縁部縁縁で、胴部下半部方向微なり。
292	土師器 小皿	床面直上	口縁~底部 1/4	13.1 14.6	14.7 5.0	直径2~5mmの砂粒を多量に含む。	酸化焙成 10YR6/3に、赤い帯	外面：口縁部縁縁で、胴部縁方向微なり。底器部縁縁で。 内面：口縁部縁縁で、胴部縁方向微なり。
293	土師器 甕	床面直上	口縁~底部 1/2	24.1 33.8	(8.1)	砂粒・白色粘土粒を多量に含む。	酸化焙成 10YR6/3に、赤い帯	外面：口縁部縁縁で、胴部上半部方向微なり。胴部下位部方向微なり。 内面：口縁部縁縁で、胴部上半部方向微なり。
294	土師器 杯	貯蔵穴 底面直上	口縁~底部 3/4	12.2 4.8		陶磁砂・細砂を多く含む。	酸化焙成 5YR5/4に、赤い帯	外面：底器部方向微なり後、一部縁方向微なり。口縁部縁縁で。 内面：底器丁字分岐で、口縁部縁縁で。

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	釉成 色調	整形外面 内面
295	土師器 杯	甕左脇 甕直上	口縁～底部下位 1/2	(13.0) 5.0㎝		細砂を多量に含む。	酸化磁器成 2.5YR5/6赤褐	外面：底部上方向張り、口縁部横張で。 内面：底部横で、厚減が著しい、口縁部横張で。
296	土師器 杯	甕左脇 甕直上	口縁～底部 1/4	(14.0) 6.1	2.0	陶磁砂・細砂を多く含む。	酸化磁器成 5YR5/4L～5.5赤褐	外面：底部上方向張り、底部横で、口縁部横張で。 内面：底部～底部上方向張り、口縁部横張で。
297	土師器 鉢	甕左脇 甕直上	口縁～体部下位 1/8	(15.2) 7.6㎝	(16.4)	灰径1～3mmの砂粒を多く含む。	酸化磁器成 7.5YR5/3L～5.5赤褐	外面：底部上方向張り、底部横で、口縁部横張で。 内面：体部横上方向張り、底部横で、口縁部横張で。

1北区2号住居出土土器観察表(第111図)

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	釉成 色調	整形外面 内面
298	土師器 杯	甕周辺 甕直上	口縁～底部下位 1/4	(11.0) 3.5㎝		陶磁砂を含む。	酸化磁器成 5YR5/6赤褐	外面：底部横張で、口縁部横張で。 内面：口縁～底部丁寧な横張で。
299	土師器 杯	甕土	口縁～底部下位 1/6	(12.0) 3.4㎝	(12.2)	直径1mmの白色炭粉粒を含む。	酸化磁器成 7.5YR5/3(黒濁)	外面：底部中央部上方向張り、周縁横張で、口縁部横張で。 内面：底部上方向張り、丁寧な横張で、口縁部横張で。

1北区3号住居出土土器観察表(第112図 P.L55)

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	釉成 色調	整形外面 内面
300	土師器 杯	甕西隅 甕直上	口縁～底部 1/3	(15.0) 5.0		陶磁砂・赤色炭粉粒を含む。	酸化磁器成 5YR5/6明赤褐	外面：底部横・斜方向向張り、口縁部横張で、段替りの横。 内面：口縁部横・斜方向向張り、底部放射状張り。
301	土師器 杯	甕土	ほぼ完整	11.4 5.0		陶磁砂を多量に含む。	酸化磁器成 5YR5/4L～5.5赤褐	外面：底部上方向張り、口縁部横張で。 内面：底部横で、中央に段状張りがある、口縁部横張で。
302	土師器 小型甕	甕土	口縁～胴部上半 1/4	(12.4) 5.5㎝	(12.4)	陶磁砂を多く含む。	酸化磁器成 5YR5/4L～5.5赤褐	外面：胴部上方向張り、口縁部横張で。 内面：胴部上方向張り、口縁部横張で。

1北区5号住居出土土器観察表(第115図 P.L55)

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	釉成 色調	整形外面 内面
303	土師器 甕	甕南隅 甕直上	胴部下位～底部 残片	5.3㎝	(6.0)	陶磁砂・細砂を多量に含む。	酸化磁器成 2.5Y3/7黒褐	外面：胴部下位横上方向張り、底部横上方向張り。 内面：胴部下位～底部丁寧な横張で。
304	土師器 甕	甕直上	胴～胴部中位 1/8	14.2㎝	(19.5)	直径2～5mmの小石を多く含む。	酸化磁器成 2.5YR5/6明赤褐	外面：胴部横張で、胴部上方向張り。 内面：口縁部横張で。
305	土師器 杯	甕直上	口縁～底部 1/2	(11.4) 4.5	(6.0)	陶磁砂を多く含む。	酸化磁器成 10YR5/3灰黒	外面：甕上半部上方向張り、口縁部横張で、底部上方張り。 内面：底部中央部上方向張り、上部横上方向張り、口縁部横張で。
306	土師器 甕	甕東部 甕直上	胴部下半～底部 3/4	7.6㎝	6.3	陶磁砂を多量に含む。	酸化磁器成 10YR5/3明黄褐	外面：胴部下半部上方向張り、底部上方張り。 内面：底部上方向張り、胴部下半部上方向張り。
307	土師器 甕	甕西直上	底部1/4	3.5㎝	(14.0)	陶磁砂を多量に含む。	酸化磁器成 7.5YR5/6赤褐	内面：横で調整。

1 北区 5号土坑出土土器観察表 (第114図 P.L.55)

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	装成 色調	整形外周 内面
401	土師器 甕	中央部 底面上6cm	口縁~底部 3/4	25.9 30.0	9.0	細砂・灰白色粘土粒を 多量に含む。	酸化焙成 2.5YR6/4に、さい黄	外面：胴部下方周方向直線形。口縁部直線。内面：胴部下半斜方向直線。上位置が角丁字状で、口縁部直線。

2 区1号住居出土土器観察表 (第116図 P.L.55)

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	装成 色調	整形外周 内面
308	土師器 甕	甕 現土	胴部中心位~底部	17.0 17.0	4.6	細砂・石灰灰を含む。	酸化焙成 7.5YR7/4に、さい橙	外面：胴部下方周方向直線形。下半周方向内凹、直線形。底部直線。 内面：胴部~底部周方向直線。 外面：底部沿い直線。口縁部直線。 内面：底部直線。口縁部直線。
309	土師器 杯	甕 現土	口縁~底部 2/3	12.0 4.4		陶磁砂を多く含む。	酸化焙成 7.5YR6/6橙	

2 区3号住居出土土器観察表 (第117図 P.L.55)

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	装成 色調	整形外周 内面
321	土師器 壺	北西隅 床面直上	口縁部上位 1/4	(17.0) 5.7		細砂を多く含む。	酸化焙成 7.5YR7/4に、さい橙	外面：口縁部上位周方向直線形。口縁部直線。 内面：直方向直線。
322	灰青土器 高台付器	北西隅 床面直上	口縁~底部破片	(16.4) 5.0	(8.4)	直径1cmの砂粒をごく 少量含む。	還元焙成 5Y7/1灰白	外面：胴部下方周方向直線形・直線。三日月の痕有。 大径3(10cm輪平)。 外面：胴部下方周方向直線形・直線。底部直線。口縁部直線。 内面：胴部~底部下方直線形。直方向直線。口縁部直線。
323	土師器 小型甕	北西隅 床面直上	口縁~底部 3/4	11.2 11.9	5.2	陶磁砂を多く含む。	還元焙成 10YR6/3に、さい黄橙	

2 区1号古墳出土土器観察表 (第119図 P.L.55)

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	装成 色調	整形外周 内面
343	須恵器 壺	甕土	口縁部破片	(16.4) 3.0		白色炭粉粒を含む。	還元焙成 5Y5/1灰	外面：口縁部中心位に、花崗一帯。胴で調整。 内面：胴で調整。

1 区遺構外出土土器観察表 (第120・121図 P.L.55・56)

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	装成 色調	整形外周 内面
137	土師器 杯	20号住居 甕土	口縁~底部 3/4	11.4 5.0		陶磁砂を多く含む。	酸化焙成 7.5YR6/6橙	外面：底部中央一方向直線形。胴部直方向直線形。口縁部直線。 内面：底部直線。直線。口縁部直線。
263	土師器 土	38号住居南東 隅 床面直上	口縁~底部 1/2	(11.0) 6.2		陶磁砂・細砂を多量に 含む。	酸化焙成 5YR5/9暗赤褐	外面：底部周方向直線形。口縁部直線。 内面：底部周方向直線。口縁部直線。
358	土師器 埋土	38号土坑 埋土	口縁~底部 1/4	(13.3) 4.5		陶磁砂を少量含む。	酸化焙成 2.5YR5/6暗赤褐	外面：底部周方向直線。粘土粒痕跡を有。口縁部直線。 内面：底部周方向直線。直線。直線。直線(附文)。
359	土師器 手づくね土器	37号土坑 埋土	体部下半~底部 1/2	2.8 (3.8)		陶磁砂を多く含む。	還元焙成 10YR6/4に、さい黄橙	外面：体部周方向直線。 内面：体部周方向直線。
360	土師器 杯	55号土坑 埋土	口縁~底部 1/4	(13.0) 4.0		陶磁砂を含む。	還元焙成 7.5YR6/6橙	外面：底部直線。口縁部直線。 内面：底部直線。口縁部直線。

番号	種類	出土位置	残存	口部 器底	最大径 底径	胎土	施成 色澤	形状内面 内面
361	土師器 高杯	81号土坑 埋土	杯部下位～脚部 上位	4.0㎝		細砂を多く含む。	酸化焙焼成 7.5YR7/4Lに多い橙 色澤	外面：縦方向向股垂る。 内面：斜方向向股垂る。
363	土師器 埴	109号土坑 埋土	口縁部1/4	(13.8) 6.5㎝		炭素質を多く含む。	酸化焙焼成 2.5Y7/3灰青	外面：口縁部斜方向向股毛目後、縦方向向股垂る。上肩部傾斜で。 内面：口縁部斜方向向股垂る。上肩部傾斜で。
364	土師器 杯	109号土坑 南端底位置	底部1/3	3.5㎝	(11.8)	細砂を多く含む。	酸化焙焼成 2.5YR5/6明赤褐	外面：底部縁方向向股毛目後、横方向の器張り。 内面：底部丁字部直線で、縦方向向股垂る。
365	土師器 埴	1区118号土 坑	口縁部1/4	(11.0) 7.0㎝		炭素質を多く含む。	酸化焙焼成 10YR6/3黄橙	外面：口縁部丁字部直線で、縦方向向股垂る。 内面：口縁部上肩部傾斜で、やや斜方向向股垂る。
368	土師器 埴	258号土坑 埋土	口縁部1/4	(16.6) 4.8㎝		炭素質・細砂を含む。	酸化焙焼成 5YR5/4Lに多い赤褐	外面：朝部下位半行可き後、水口縁上縁による溝でも平行に溝垂る。 内面：同心円状の溝、溝で。
369	須恵器 埴	253号土坑 埋土	胴部腹片			炭質5mmの小石を含む。	還元焙焼成 10Y5/3灰	
370	土師器 鉢	256号土坑 埋土	口縁部腹片	(16.0) 6.0㎝	(17.0)	炭素質を多く含む。	酸化焙焼成 5YR5/6明赤褐	外面：朝部上方向股毛目後、横方向向股垂る。口縁部傾斜で。 内面：胴部・体部縁・斜方向向股垂る。口縁部傾斜で。
373	土師器 5字架 器	11号溝 埋土	口縁部1/4	(18.0) 4.1㎝		炭素質を多く含む。	7.5YR5/4Lに多い褐	外面：朝部上半斜方向向股毛目(左一行、6本/1cm)。口縁部傾斜で。 内面：朝部上半縁で、傾斜傾斜垂る。口縁部傾斜で。
374	土師器 罍	11号溝 埋土	口縁～胴部上位 1/4	(18.0) 8.3㎝	(20.0)	炭素質・白色炭物顆粒 を含む。	酸化焙焼成 10Y1R6/3Lに多い黄橙	外面：口縁部～胴部上半斜方向向股毛目(9本/1cm)。口縁部傾斜で。 内面：胴部上半部傾斜方向向股毛目(8本/1cm)。朝部上半縁 方向器張り。口縁部傾斜で。
375	須恵器 埴	19号溝 埋土	胴部腹片	18.0㎝		白色顆粒を含む。	還元焙焼成 N3/褐灰	外面：平行可き。 内面：横で。
387	土師器 杯	80号溝 埋土	口縁～底部 1/3	(11.4) 3.5㎝		細砂を含む。	酸化焙焼成 5YR5/6明赤褐	外面：底部器張り。周縁のみ溝で。口縁部傾斜で。 内面：底部丁字部直線で、口縁部傾斜で。
419	土師器 表土中	1 Aトレンチ 表土中	口縁部1/6	(21.2) 7.4㎝		炭素質を多く含む。	酸化焙焼成 10YR7/4Lに多い黄橙	内外面：横溝で。
420	土師器 罍	表面採集 表土中	口縁～胴部上位	(21.0) 8.0㎝		砂粒を多量に含む。	酸化焙焼成 10YR7/4Lに多い黄橙	外面：朝部上位縦方向向股毛目。口縁部傾斜で。 内面：朝部上位縦方向向股垂る。口縁部傾斜で。
421	土師器 杯	表面採集 表土中	14号足影	10.8		細砂を多量に含む。	酸化焙焼成 5Y1R6/8橙	外面：底部傾斜、斜方向向股毛目。口縁部傾斜で。 内面：底部丁字部直線。
423	土師器 小型大底土器	DF-6G 表土中	体部中位～底部 1/2	4.2	1.6	炭素質を含む。	酸化焙焼成 10Y1R6/4Lに多い黄橙	外面：底部傾斜、斜方向向股毛目後、横方向向股垂る。中位に赤色塗 彩の痕跡が一部に残る。底部溝で。 内面：底部丁字部直線。
424	土師器 罍	D0-1G 表土中	口縁～胴部上位	(18.0) 6.8㎝		細砂を多く含む。	還元焙焼成 5Y1R6/8橙	外面：口縁部傾斜で。朝部上位傾斜方向向股で、溝状が著しく車状は不 明。 内面：口縁部傾斜で。朝部上位傾斜方向向股で、粘土線直を残す。
425	土師器 灰口底	A0-19G 表土中	口縁～胴部下位 1/2	(11.8) 9.0㎝		炭素質を多く含む。	酸化焙焼成 7.5YR6/4Lに多い橙	外面：口縁部下位傾斜で。上半縁方向向股垂る。朝部上位傾斜方向 向股垂る。中位、下位傾斜方向向股垂る。 内面：口縁部傾斜で。朝部上位傾斜方向向股垂る。胴部中 位～下位斜方向向股垂る。
425	土師器 罍	72号溝 埋土	胴部下半～底部	9.1㎝	3.8	細砂を多量に含む。	酸化焙焼成 10Y1R7/3Lに多い黄橙	外面：朝部下位傾斜方向向股垂る。最下部傾斜方向向股垂る。 内面：朝部下位傾斜方向向股垂る。

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色調	彫形外周 内周
427	土師器 壺	72号溝 埋土	口縁-胴部上位 1/4	(16.0) 9.1㎝		細砂を多く含む。	酸化焙焼成 7.5YR7/4L:5.5i-橙	外周:口縁部横溝で、胴部横溝で、胴部上位横溝、横溝上位横溝の凹溝で。 内周:口縁部横溝で、胴部上位横溝の凹溝で。
428	土師器 壺	1区72号溝 埋土	口縁-胴部上位 1/4	(22.0) 11.5㎝		砂粒を多量に含む。	酸化焙焼成 10YR7/4L:5.5i-黄橙	外周:胴部上位横溝、口縁部横溝で。 内周:胴部上位横溝の凹溝で。
429	土師器 小瓶及底土器	18号貯穴 埋土	口縁-底部 1/3	(13.0) 7.4	3.6	陶磁砂を多量に含む。	酸化焙焼成 10YR7/4L:5.5i-黄橙	外周:口縁部上位横溝で、下半部方向に細かな縦目(左→右、1本/5mm)体系部方向に細かな縦目(左→右、7本/5mm)体系部前方の細かな縦目(13本/1cm)、底部斜紋柱の横溝で。 内周:口縁部上位横溝の凹溝で。
430	土師器 埴輪	18号貯穴 埋土	口縁-底部 1/2	(12.0) 4.0		陶磁砂を多量に含む。	酸化焙焼成 7.5YR7/4L:5.5i-橙	外周:底部斜紋柱の凹溝、口縁部横溝で。 内周:底部斜紋柱の凹溝、口縁部横溝で。
431	埴輪 円筒	水田貯土 表土中	基部破片	16.1㎝		細砂を含む。	酸化焙焼成 7.5YR7/4L:5.5i-橙	外周:底部斜紋柱の凹溝、口縁部横溝で。 内周:底部斜紋柱の凹溝、口縁部横溝で。

1 北区遺構外出土土器観察表(第121図)

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色調	彫形外周 内周
402	須恵器 杯	6号土坑 埋土	胴部下位-底部 1/4	2.0㎝	(6.0)	陶磁砂を少量含む。	酸化焙焼成 7.5YR5/3L:5.5i-黄	内外周:胴部横溝で調整。底部右側外口縁に水取り溝し、無調整。

2 区遺構外出土土器観察表(第124図)

番号	種類	出土位置	残存	口径 器高	最大径 底径	胎土	焼成 色調	彫形外周 内周
412	須恵器 壺	81号土坑 埋土	口縁部破片	3.0㎝		陶磁砂、白色泥質粉を多く含む。	酸化焙焼成 2.5Y6/7黄褐	内外周:胴部横溝で調整。
413	土師器 壺	東谷池東溝群 埋土	口縁部1/6	(19.0) 7.5㎝		細砂を多量に含む。	酸化焙焼成 7.5YR4/6橙	外周:胴部上半部方向に横溝、口縁部横溝で。 内周:胴部上半部方向に横溝で、口縁部横溝で。
415	土師器 壺	1区-16C 底直上	底部	2.4㎝	8.4	直径1~2mmの砂粒を含む。	酸化焙焼成 10YR7/2L:5.5i-黄橙	外周:胴部下半部方向に横溝、底部横溝の凹溝で。 内周:胴部下半部方向に横溝、底部横溝の凹溝で。
416	土師器 壺	東谷池東溝群 埋土	胴部中位-底部 1/6	12.3㎝	7.8	細砂を多く含む。	酸化焙焼成 10YR7/3L:5.5i-黄橙	外周:胴部下半部方向に横溝、口縁部横溝で。 内周:胴部中位部方向に横溝で、口縁部横溝で。
417	土師器 小瓶壺	東谷池東溝群 埋土	口縁-胴部下位 1/4	(6.0) 7.6㎝		陶磁砂を多く含む。	酸化焙焼成 10YR7/4L:5.5i-黄橙	外周:胴部下半部方向に横溝、口縁部横溝で。 内周:胴部下半部方向に横溝、口縁部横溝で。

6. 石器・礫観察表

1区10号住居出土石器観察表(第15図 P L31)

番号	種別	出土位置	石材	残存	長さ 幅	厚さ 重さ(g)	器面の特徴
S14	石皿 無縁	北東隅 床面直上	粗粒輝石安山 岩	端部 一部欠損	21.7 13.5	6.6 2039	楕円の円盤状大型礫。表面と両側縁に顕著な磨り面がある。表面には中央やや上に広範囲に集合打痕が残る。
S15	打製石斧	埋土	黒色頁岩	完形	13.3 8.3	2.3 223	

2区58号土坑出土石器観察表(第17図 P L31)

番号	種別	出土位置	石材	残存	長さ 幅	厚さ 重さ(g)	器面の特徴
S148	打製石斧	2区58号土坑 埋土	黒色頁岩	完形	9.7 3.4	1.3 49	

1区13号住居出土石器観察表(P L33)

番号	種別	出土位置	石材	残存	長さ 幅	厚さ 重さ(g)	器面の特徴
S21	棒状礫	北東壁際 床面直上	石英閃緑岩		15.2 7.1	614	輝付着
S22	棒状礫	北東壁際 床面直上	粗粒輝石安山 岩		13.5 7.0	531	

1区15号住居出土石器観察表(第31~34図 P L34・35)

番号	種別	出土位置	石材	残存	長さ 幅	厚さ 重さ(g)	器面の特徴
S27	砥石 蔵き石	北西隅 床面直上	輝石	完形	7.7 7.5	6.0 158	球状の輝石。表面には中央に敲打痕が残る。その左上方に2本の条線がみられる。研磨痕の可能性もある。
S28	抉り入り礫	北西隅 床面直上	粗粒輝石安山 岩	裏面 一部欠損	15.6 10.5	4.1 779	隅丸三角形の円盤状の礫。両側縁の中央よりやや上位に集合打痕による抉りを形成している。下面の突出した部分には敲打痕が残る。表面は被蝕。
S29	抉り入り礫	南西隅 床面直上	粗粒輝石安山 岩	完形	12.2 10.3	6.4 809	やや厚みのある円盤状の礫。両側縁の中央に集合打痕による抉りが形成されている。
S30	抉り入り礫	南西隅 床面直上	粗粒輝石安山 岩	完形	12.7 9.0	5.7 791	やや厚い楕円盤状の礫。両側縁に集合打痕が顕著に残り、抉りを形成している。打痕の上下幅は抉り中央からそれぞれ1.5~2.0cmであるが、左側縁のみ下方へ4.0cmに及ぶ。
S31	抉り入り礫	北壁土坑 底面直上	粗粒輝石安山 岩	完形	16.9 8.4	6.4 1141	断面三角形の棒状礫。一個縁の原型の凹みを利用し、集合打痕による抉りを形成している。
S32	抉り入り礫	北壁土坑 底面直上	粗粒輝石安山 岩	完形	12.9 9.4	5.9 84	やや厚みのある楕円盤状の礫。両側縁のほぼ中央に集合打痕による抉りが形成されている。一個縁に輝付着。
S33	抉り入り礫		粗粒輝石安山 岩	完形	11.0 9.5	7.0 680	やや厚い円盤状の礫。ほぼ中央部に集合打痕による抉りが全周する。抉りは個縁が深く、表裏面はやや浅くなっている。抉りの浅い部分は通常の集合打痕。深い部分は縦長の距離面が並ぶように見える。
S34	抉り入り礫	北壁土坑 底面直上4cm	粗粒輝石安山 岩	完形	14.7 8.0	8.0 1209	やや短い棒状礫。両側縁のほぼ中央に集合打痕による抉りが形成されている。打痕はやや表面に偏っている。左側縁の一部に輝付着。
S35	抉り入り礫 使用面直上	炉縁 使用面直上	粗粒輝石安山 岩	完形	14.5 7.2	5.9 755	棒状礫。両側縁のほぼ中央に集合打痕による抉りが形成されている。特に裏面は中央部に打痕が偏っており、左右の打痕がつかっている。表面に輝付着。
S36	使用痕なし	炉縁 使用面直上	粗粒輝石安山 岩	完形	16.5 9.7	866	輝付着
S37	抉り入り礫 蔵き石	埋土	粗粒輝石安山 岩	完形	14.2 14.3	5.0 1070	隅丸方形の円盤状の礫。両側縁のほぼ中央に集合打痕による抉りが形成されている。上端にはやや右側に偏って敲打痕が残る。下端にはほぼ中央に敲打痕が残る。上下端の敲打痕は扁平な面を形成している。一部に輝付着。

I区20号住居出土石器観察表(第40図 P.L.38・39)

番号	種別	出土位置	石材	残存	長さ 幅	厚さ 重さ(g)	器面の特徴
S50	砥石	外区南西部 床面直上	粗粒輝石安山 岩	一部欠損	37.5 22.8	10.6 10450	楕円盤状の大型礫。表面のほぼ全面に、礫の長軸に平行あるいは斜行する直線の研磨痕が残る。平行するものは3条、中央部の斜行するものは11条、上半部の斜行するものは11条、上部左のやや直交するものは5条が見える。中央部の研磨痕は太く、上幅9mm、深さ7mm、長さは最大で143mm。断面はV字状を呈する。研磨痕の間隔は9～13mmである。上部の細い研磨痕は上幅2～4mm、深さ3mm、長さは最大で115mm、断面はJ字状である。間隔は4～17mm、やや乱雑で交わることもある。
S52	挟り入り礫 凹み石	外区貯蔵穴 底面直上	粗粒輝石安山 岩	定形	12.8 8.2	5.9 657	やや厚みのある楕円盤状の礫。左側縁と、右側縁の表面寄りに集合打痕による挟りが形成されている。表面の中央部にも敲打痕が広範囲に残り、両側縁の挟りとつながっている。中央やや上方に一段と深い打痕が残る。裏面の中央部にも縦方向に長い打痕が残る。左側縁の挟りとつながっている。
S54	挟り入り礫	内区中央東寄り 床面上8 cm	粗粒輝石安山 岩	定形	13.7 6.6	6.4 818	棒状礫。左側縁のほぼ中央に集合打痕による挟りが形成されている。右側縁にはない。下面には敲打痕のようなものが見えるが断定できない。
S56	挟り入り礫 敲き石	内区中央部 床面直上	粗粒輝石安山 岩	半欠	10.2残 8.7	6.8 589	棒状礫。ほぼ中央と思われる位置に集合打痕による挟りが全周するが、欠損部分にあたるため、全容は不明である。表面やや下位、および下面中央に敲打痕が残る。裏面にも凹みが残るが、使用痕跡と断定できない。全体に煤付着。
S66	挟り入り礫 敲き石	外区北壁際 床面直上	粗粒輝石安山 岩	定形	15.2 10.0	7.7 1110	やや厚い楕円盤状の礫。両側縁のほぼ中央に集合打痕による挟りが形成されている。表面の上半部には軽な敲打痕が残る。裏面の中央部にも敲打痕が残る。いずれの敲打痕も右側縁の挟りとつながってしまっている。左側縁部に煤付着。
S70	砥石 条線	埋土	粗粒輝石安山 岩	破片	5.2残 4.9残	4.6 93	円礫の破片。表面に5条の棒状の研磨痕が残る。左側縁には集合打痕による挟りがある。裏面に煤付着。複数の用途がある石器と考えられる。
S51	棒状礫	外区南西隅 床面上10cm	粗粒輝石安山 岩		14.2 7.5	733	
S53	円礫	内区南東部 床面上6cm	粗粒輝石安山 岩		13.3 11.7	2016	
S55	円礫	内区中央部 床面上5cm			19.5 15.7	4414	
S58	棒状礫	内区南西隅 床面上9cm	粗粒輝石安山 岩		15.6 11.7	1348	煤付着。
S59	円礫	内区南西隅 床面上9cm	粗粒輝石安山 岩		10.3 9.8	924	
S60	棒状礫	内区北壁際 床面上7cm	粗粒輝石安山 岩		8.5 7.4	463	
S62	棒状礫	内区北壁際 床面上7cm	粗粒輝石安山 岩		11.6 6.8	582	
S63	棒状礫	内区P2脇 床面上5cm	粗粒輝石安山 岩		9.3 4.2	162	
S64	棒状礫	内区P 使用面直上	ひん岩		32.3 8.5	3108	被熱ハゼ。
S65	円礫	内区P 使用面直上	粗粒輝石安山 岩		8.5 6.4	966	
S67	棒状礫	外区北壁際 床面直上	粗粒輝石安山 岩		13.2 8.4	736	
S68	棒状礫	外区北東溝 底面直上	粗粒輝石安山 岩		14.0 8.2	728	
S69	棒状礫	外区北東溝 底面直上	粗粒輝石安山 岩		14.9 7.0	836	

1区21号住居出土石器観察表(第42図 P L40)

番号	種別	出土位置	石材	残存	長さ 幅	厚さ 重さ(g)	器面の特徴
S71	敲き石	P1北東壁際 床面直上	粗粒輝石安山 岩	完形	10.3 6.4	3.7 278	小さな楕円盤状の礫。下面と右側縁上方に敲打痕が残る。
S73	挟り入り礫 敲き石	伊内 使用面直上	粗粒輝石安山 岩	ほぼ完形	12.5 7.4	4.5 481	表面の上半部一部欠損。楕円盤状の小形の礫。右側縁はやや凹みがあったと思われる。その凹型を利用して、両側縁のほぼ中央に集合打痕による挟りを形成している。また下面は右下縁に偏って敲打痕が残る。
S76	挟り入り礫	埋土	粗粒輝石安山 岩	完形	11.9 8.8	6.7 809	やや厚い楕円盤状の礫。両側縁のほぼ中央に集合打痕による挟りが形成されている。左側縁の表裏面および右側縁の裏面は中央部まで打痕が及んでいる。下面中央にも敲打痕が残る。
S77	敲き石?	埋土	珪質頁岩	完形	9.7 3.3	1.5 81	小口の1面に集合打痕が残る。
S72	棒状礫	伊内 使用面直上	粗粒輝石安山 岩		14.3 7.8		煤付着。
S74	棒状礫	北東隅 床面直上	粗粒輝石安山 岩		17.1 5.2		被熱ハゼ。
S75	円礫	P1北端 底面上5cm	粗粒輝石安山 岩		15.2 12.1		

1区24号住居出土石器観察表(第46図 P L41)

番号	種別	出土位置	石材	残存	長さ 幅	厚さ 重さ(g)	器面の特徴
S83	磨り石	北西隅周溝 底面上10cm	粗粒輝石安山 岩	一部欠損	15.2 9.3	4.0 806	楕円盤状の礫の一面縁が両面とも磨られている。もう一方の側縁は被熱している。
S86	砥石 敲き石	北壁部 床面直上	粗粒輝石安山 岩	完形	12.7 9.5	5.7 731	中央部が突出した楕円盤状の礫。表面中央から下面に向かって3本の直線の研磨痕が残る。下面および上面の中央には敲打痕が残る。下面の打痕は著しく、挟りが深い。左側縁の一部を除いてほぼ全面に煤付着。
S87	敲き石	北壁部 床面直上	粗粒輝石安山 岩	完形	14.5 6.6	3.5 480	やや上半が細くなった楕円盤状の礫。幅広の小口に集合打痕が残る。
S103	敲き石	北東隅周溝 底面上16cm	粗粒輝石安山 岩	裏面欠損	13.0 7.7	5.9 690	表面が凹む棒状礫。表面が欠損している。被熱によるハゼが見られる。下面に敲打痕が残る。
S106	大型台石	北壁部 床面直上	粗粒輝石安山 岩	完形	36.0 27.4	15.6 29000	厚みのある方形の大型盤状礫。表面のほぼ中央に幅12～15mmほどの縦方向の打痕が残る。
S84	棒状礫	北壁部 床面直上	粗粒輝石安山 岩		14.5 8.1		煤付着。
S95	棒状礫	北壁部 床面直上	粗粒輝石安山 岩		13.0 8.3		被熱ハゼ。
S98	大型棒状礫	中央北寄り 床面直上	粗粒輝石安山 岩		24.4 11.6		煤付着。
S99	棒状礫	北壁部 床面直上	粗粒輝石安山 岩		12.0 7.6		煤付着。
S100	棒状礫	北壁部周溝 底面上9cm	粗粒輝石安山 岩		14.4 8.3		煤付着。
S101	棒状礫	北壁部 床面直上	粗粒輝石安山 岩		12.4 7.1		煤付着。
S102	棒状礫	北東隅周溝 底面上17cm	粗粒輝石安山 岩		15.3 7.3		煤付着。
S105	棒状礫	北東隅 床面直上	粗粒輝石安山 岩		16.2 6.9		煤付着。
S104	棒状礫	北東隅周溝 底面直上	粗粒輝石安山 岩		14.6 5.6		煤付着。

1区26号住居出土石器観察表(第47図 P L42)

番号	種別	出土位置	石材	残存	長さ 幅	厚さ 重さ(g)	器面の特徴
S109	挟り入り礫	埋土	粗粒輝石安山 岩	完形	12.6 8.1	5.9 736	断面三角形の棒状礫。右側縁のほぼ中央に集合打痕による挟りが形成されている。左側縁にはない。
S110	磨り石 敲き石	埋土	粗粒輝石安山 岩	完形	12.6 10.8	4.5 802	円盤状の礫。表面の中央が磨られている。一部に幅広の条線の痕跡も見られる。磨り合う小口の2面に集合打痕が残る。集合打痕のない側縁に煤が付着する。

1区B1号溝出土石器観察表(第53図 P L 43)

番号	種別	出土位置	石材	残存	長さ 幅	厚さ 重さ(g)	器面の特徴
S144	砥石 角形	東縁 底面上32cm	紙沢石	完形	10.1 3.6	3.4 175	表面と左右側面に研磨痕。

2区2号住居出土石器観察表(第57図 P L 43)

番号	種別	出土位置	石材	残存	長さ 幅	厚さ 重さ(g)	器面の特徴
S120	砥石 角形	中央部南寄り 埋土	珪質粘板岩	完形	4.2 2.0	1.4 21	表裏2面が研磨面。小口は自然面。両側面は成形時の粗い条線を残す。
S121	砥石 角形	貯蔵穴 埋土	珪質粘板岩	半欠	12.5残 6.5	5.5 486	断面三角形の角礫。上面および左側面に平滑面が残る。右側面は欠損している。横ぎ減りは顕著でない。
S122	西み石 磨り石	貯蔵穴 埋土	軽石	完形	8.3 6.0	3.2 70	軽石円礫。表面中央に縦方向に推ったと見られる磨り痕があり、大きく凹んでいる。
S123	磨き石	貯蔵穴 埋土	砂岩	半欠	8.2残 6.8	4.6 437	棒状礫の小口に集合打痕が残る。

2区5号住居出土石器観察表(第59図 P L 44)

番号	種別	出土位置	石材	残存	長さ 幅	厚さ 重さ(g)	器面の特徴	
S127	台石	中央部北西寄り 床面直上	粗粒輝石安山 岩	完形	31.7 23.1	7.9 6500	方形盤状の大型礫。顕著な使用痕はないが、表面にはほぼ平滑である。住居内で何らかの用途で用いられたと考えられるが詳細は不明である。	
S124	棒状礫	貯蔵穴 底面上9cm	粗粒輝石安山 岩		23.4 7.5	7.5 1605	焼熱ハゼ。	
S125	円形礫	貯蔵穴 底面直上	実質玄武岩		16.3 15.6		2013	
S126	棒状礫	北西壁寄り溝 底面直上	ひん岩		13.5 8.6		1083	

2区6号住居出土石器観察表(第62図 P L 44)

番号	種別	出土位置	石材	残存	長さ 幅	厚さ 重さ(g)	器面の特徴
S130	挟り入り礫 凹み石	南中央部 床面上8cm	粗粒輝石安山 岩	半欠	12.1残 11.2	4.7 589	楕円盤状の礫。表面と左側縁に集合打痕が残る。右側縁にも弱い打痕が看取できる。
S131	磨き石	南西部 床面直上	溶結凝灰岩	完形	15.9 8.3	3.2 908	扁平な板状礫の小口の片面に集合打痕が残る。

2区1号方形周溝墓出土石器観察表(第68図 P L 45)

番号	種別	出土位置	石材	残存	長さ 幅	厚さ 重さ(g)	器面の特徴
S132	打製石斧	西周溝 埋土上層	黒色頁岩	完形	9.4 5.8	2.0 101	
S133	打製石斧	西周溝 埋土上層	灰色安山岩	完形	10.6 7.8	3.0 315	
S135	打製石斧	北周溝 埋土上層	黒色頁岩	完形	10.3 5.1	1.3 126	

1区3号住居出土石器観察表(第73図 P L 46)

番号	種別	出土位置	石材	残存	長さ 幅	厚さ 重さ(g)	器面の特徴	
S3	石製模造品 銅形	P1 埋土	滑石	基部欠損	6.2残 1.8	0.5 8	方部のみ残存。両面ともに斜方向の平行擦痕が残る。断面は角形で方部中央に両面とも稜を形成している。	
S1	棒状礫	南壁際 床面直上	石英閃緑岩		14.1 6.8		856	煤付き。
S2	棒状礫	貯蔵穴 埋土	粗粒輝石安山 岩		11.1 6.4		544	

1区4号住居出土石器観察表(第75図 P L47)

番号	種別	出土位置	石材	残存	長さ 幅	厚さ 重さ(g)	器面の特徴	
S7	凹み石	南壁際 床面直上	粗粒輝石安山 岩	完形	11.8 10.9	6.8 896	おもむき形の凹縁。表裏面はほぼ中央に集合打痕が残る。打痕は比較的大きく、深い。表面の一部が風化して黒くなっている。	
S8	砥石 条線	南壁際 床面直上	粗粒輝石安山 岩	半欠	12.3残 11.6	7.8 1138	断面長方形の歪角縁。表面・右側面に6~12条のほぼ直線の磨痕が残る。	
S9	台石 磨石	伊南西縁 床面直上	ひん岩	完形	34.1 24.6	8.2 11730	不定方形の盤状の大形礫。表裏面ともに平滑であるが、表面の中央部は磨らている。	
S10	砥石 角形	埋土	砥沢石	半欠	9.0残 2.7	2.3 63	磨ぎ面は表面1面。両側および裏面には成形時の顕著な条線が残る。	
S11	砥石 角形	埋土	砥沢石	半欠	12.3残 2.9残	3.6 136	磨ぎ面は表面1面。2方向の磨ぎ面がある。側面および裏面には成形時に条線が残る。右側面には一部に打痕が残る。	
S4	棒状礫	P1周辺 床面上13cm	粗粒輝石安山 岩		18.8 6.4		962	
S5	棒状礫	南壁際 床面直上	変質安山岩		16.3 4.9		819	
S6	円礫	南壁際 床面直上	粗粒輝石安山 岩		12.3 12.2		845	

1区6号住居出土石器観察表(第77図 P L47)

番号	種別	出土位置	石材	残存	長さ 幅	厚さ 重さ(g)	器面の特徴	
S13	磨き石? 棒状	埋土	粗粒輝石安山 岩	完形	12.7 5.6	4.7 451	棒状礫の小口の両端に集合打痕が残る。	
S12	角礫	埋土	粗粒輝石安山 岩		18.7 8.2		1929	被熱。

1区11号住居出土石器観察表(第79図 P L47)

番号	種別	出土位置	石材	残存	長さ 幅	厚さ 重さ(g)	器面の特徴	
S18	磨り石	貯蔵穴脇 床面直上	粗粒輝石安山 岩	完形	19.4 14.2	5.5 1739	縁なしの磨り石。表面は全面磨らされている。裏面は中央部が突出しており、床面に少し埋まっていた。	
S17	棒状礫	竈周辺 床面直上	変質玄武岩		14.1 5.5		411	
S19	棒状礫	南壁際 床面直上	変質安山岩		16.8 6.0		701	
S20	棒状礫	南壁周溝 底面直上	粗粒輝石安山 岩		17.9 5.9		881	

1区14号住居出土石器観察表(第80図 P L48)

番号	種別	出土位置	石材	残存	長さ 幅	厚さ 重さ(g)	器面の特徴	
S24	磨き石	東壁周溝 底面直上	粗粒輝石安山 岩	完形	15.2 8.0	6.3 987	棒状礫の小口片面に集合打痕、表面には斜行する浅い条線が残る。	
S23	棒状礫	南部 床面直上	浜結凝灰岩		15.9 6.5		654	
S25	棒状礫	東壁周溝 底面直上	変質安山岩		16.4 6.8		729	
S26	棒状礫	竈周辺 床面直上	粗粒輝石安山 岩		12.1 8.3		982	煤付着。

1区18号住居出土石器観察表(第82図 P L48)

番号	種別	出土位置	石材	残存	長さ 幅	厚さ 重さ(g)	器面の特徴	
S39	打製石斧 使用面直上	竈物後部 使用面直上	黒色頁岩	ほぼ完形	14.3 9.4	4.2 646		
S38	角礫	竈周辺 床面上5cm	粗粒輝石安山 岩		19.0 7.1		818	

1区19号住居出土石器観察表(第83図 P L 48)

番号	種別	出土位置	石材	残存	長さ 幅	厚さ 高さ(e)	器面の特徴
S48	紡錘車 未成品	埋土	軽石	ほぼ完形	4.4 5.1	1.3 18	中央の穿孔が表面からのみで貫通していない。各面ともよく磨られている。
S49	棒状鏃	南西隅 埋土	粗粒輝石安山 岩		14.5 5.6	754	
S41	棒状鏃	南西隅 埋土	粗粒輝石安山 岩		12.5 5.9	477	
S42	棒状鏃	埋土	粗粒輝石安山 岩		16.1 6.3	761	被熱ハゼ。
S43	棒状鏃	埋土	粗粒輝石安山 岩		12.0 5.1	518	
S44	棒状鏃	埋土	粗粒輝石安山 岩		13.6 5.6	590	
S45	棒状鏃	埋土	石英閃緑岩		15.0 6.2	706	
S46	棒状鏃	埋土	ひん岩		14.3 6.9	761	被熱ハゼ。
S47	棒状鏃	埋土	粗粒輝石安山 岩		12.8 5.7	515	被熱ハゼ。
S49	円鏃	埋土	粗粒輝石安山 岩		9.5 8.2	229	凹部があるが、明瞭な鋭打痕は認められない。

1区22号住居出土石器観察表(第85図 P L 49)

番号	種別	出土位置	石材	残存	長さ 幅	厚さ 高さ(e)	器面の特徴
S79	敲き石	竈周辺周溝 底面直上	粗粒輝石安山 岩	完形	11.6 7.1	5.5 536	棒状鏃の小口片面に集合打痕が残る。
S80	凹み石	貯蔵穴東縁 底面直上	粗粒輝石安山 岩	完形	11.8 6.8	4.8 410	楕円盤状の鏃。表面中央やや下に集合打痕。打痕のほぼ中央には集合打痕の後からすりきりによると見られるロータ状の凹みが残る。
S86	敲き石 磨り石	南張出部中央 床面直上	粗粒輝石安山 岩	完形	11.1 6.4	5.2 401	短い棒状鏃。下面中央に鋭打痕が残る。左側縁に幅2cmほどの磨り面が残る。表面左上方に凹凸が顕著であるが、鋭打痕と断定できない。
S81	敲き石	中央部 床面直上	粗粒輝石安山 岩	完形	10.4 5.4	4.2 249	棒状鏃の小口の一端に集合打痕が残る。
S82	挟り入り鏃	中央部 床面上6cm	粗粒輝石安山 岩	右側縁下 方一部欠 損	14.0 7.8	4.2 586	楕円盤状の鏃。両側縁のほぼ中央に集合打痕による挟りが形成されている。裏面右上方には鋭打痕が広がっている。
S78	棒状鏃	竈周辺周溝 底面直上	粗粒輝石安山 岩		11.4 5.3	422	
S81	棒状鏃	貯蔵穴 底面上4cm	粗粒輝石安山 岩		14.1 9.0	950	
S82	棒状鏃	南張出部 床面直上	粗粒輝石安山 岩		12.8 5.2	474	
S83	棒状鏃	南張出部 床面直上	粗粒輝石安山 岩		10.3 5.9	320	
S84	棒状鏃	南張出部 床面直上	粗粒輝石安山 岩		13.2 6.8	689	
S85	棒状鏃	南張出部 床面直上	粗粒輝石安山 岩		10.6 5.6	304	
S86	棒状鏃	南張出部 床面直上	粗粒輝石安山 岩		12.3 9.0	930	煤付き。
S87	棒状鏃	南張出部中央 床面直上	粗粒輝石安山 岩		12.5 5.6	440	
S89	棒状鏃	中央部 床面直上	粗粒輝石安山 岩		11.6 6.9	528	
S90	棒状鏃	中央部 床面直上	粗粒輝石安山 岩		12.1 7.6	596	煤付き。

1区25号住居出土石器観察表 (P L49)

番号	種別	出土位置	石材	残存	長さ 幅	厚さ 重さ(a)	器面の特徴
S107	棒状礫	庭園辺 床面直上	粗粒輝石安山 岩		18.0 5.8	821	
S108	円盤状礫	南壁際 床面直上	石英閃緑岩		9.7 8.5	425	

1区31号住居出土石器観察表 (第93図 P L51)

番号	種別	出土位置	石材	残存	長さ 幅	厚さ 重さ(a)	器面の特徴
S111	砥石 角形	北東部 床面直上	頁岩	端部欠損	13.9残 5.2	3.1 270	板状の角礫。端部を欠損する。上面および左側面に研ぎ面が残る。上面の縁には3~5条の凹線が斜めに残る。

1区34号住居出土石器観察表

番号	種別	出土位置	石材	残存	長さ 幅	厚さ 重さ(a)	器面の特徴
S115	垂角礫	埋土	粗粒輝石安山 岩		20.3 16.2	8000	

1区37号住居出土石器観察表 (第97図 P L53)

番号	種別	出土位置	石材	残存	長さ 幅	厚さ 重さ(a)	器面の特徴
S113	敲き石	南東隅 床面上4cm	粗粒輝石安山 岩	完形	13.7 7.6	6.1 796	棒状礫の小口片面に集合打痕が残る。
S114	打製石斧	埋土	黒色頁岩	完形	12.8 4.3	1.95 111	
S112	垂角礫	南壁際 床面直上	変質玄武岩		18.4 14.6	3160	

1北区1号住居出土石器観察表 (第110図 P L55)

番号	種別	出土位置	石材	残存	長さ 幅	厚さ 重さ(a)	器面の特徴
S118	磨り石 円盤	中央部 床面直上	粗粒輝石安山 岩	完形	12.5 12.8	4.5 813	円盤状の礫。表面は一個縁、裏面は中央部が磨らている。
S116	円盤状礫	北西隅 床面直上	粗粒輝石安山 岩		20.0 14.0	1679	
S117	棒状礫	北西部 床面上7cm	変質安山岩		13.5 8.2	964	

1北区3号住居出土石器観察表 (第112図 P L55)

番号	種別	出土位置	石材	残存	長さ 幅	厚さ 重さ(a)	器面の特徴
S119	砥石 条礫	埋土	粗粒輝石安山 岩	破片	6.7残 6.5残	3.3 123	円礫の破片。表面に2条の縦状の磨痕が残る。

遺構外出土石器観察表 (第122~124図 P L56~58)

番号	種別	出土位置	石材	残存	長さ 幅	厚さ 重さ(a)	器面の特徴
S138	砥石 角形	1区106号土 坑 埋土	砥石	半欠	4.7残 3.2	2.7 43	断面三角形の小型の砥石。表面1面が研磨面。
S139	棒状礫	1区108号土 坑 埋土	靛石	完形	6.3 6.1	2.5 53	中央よりやや偏った位置に貫通する穿孔があり、その外側に表面から開けた穿孔痕が残る。
S140	敲き石	1区108号土 坑 埋土	変質頁岩	完形	13.9 5.3	3.2 353	
S142	挟り入り礫 四角石	1区169号土 坑 埋土	粗粒輝石安山 岩	側縁 一部欠損	15.4 12.0残	6.6 1342	楕円盤状の礫。表面と左側縁に集合打痕が残る。欠損している右側縁に打痕があったかは不明。磨行着。
S143	打製石斧	1区表探 表土中	黒色頁岩	完形	10.7 6.15	2.75 98	
S156	敲き石 棒状	1区106号土 表土中	粗粒輝石安山 岩	完形	12.7 6.3	3.8 380	やや上平が細くなった楕円盤状の礫。幅状の小口に集合打痕が残る。
S159	四角石	1区53号井戸 埋土	粗粒輝石安山 岩	完形	11.8 7.3	4.7 818	棒状礫の小口側縁と表裏面に集合打痕が全体に残る。表面には2カ所、裏面には1カ所、中央よりやや小口寄りに敲打されている。
S161	打製石斧	1区40・41号 溝 埋土	粗粒輝石安山 岩	完形	11.9 3.9	1.7 77	

番号	種別	出土位置	石材	残存	長さ 幅	厚さ 重さ(g)	器面の特徴
S162	打製石斧	1区68号溝 埋土	黒色頁岩	半欠	8.5 4.1	2.2 83	
S154	抉り入り礫	1区表層 表土中	粗粒輝石安山 岩	完形	13.5 7.7	5.0 666	やや短い棒状礫。両側縁のほぼ中央に集合打痕による抉りが形成されている。裏面は中央部まで打痕が及んでいる。
S157	凹み石	表面採集 表土中	粗粒輝石安山 岩	上部部剥 離。破片 接合。	11.8 7.9	4.1 544	指門盤状の礫。表裏両面のほぼ中央に集合打痕が残る。
S156	抉り入り礫 磨き石	1区72号溝 埋土	粗粒輝石安山 岩	完形	13.3 8.6	5.9 969	右側縁が扁平な棒状礫。左側縁のほぼ中央に集合打痕による抉りが形成されている。右側縁には抉りはない。表面中央と下面右寄りの突出部に敲打痕が残る。中央の敲打痕は左側縁の抉りとながっている。
S137	石皿	2区1号古墳 確認面	チャート	完形	2.15 1.3	0.55 1	
S147	磨き石	2区1号土坑 埋土	粗粒輝石安山 岩	完形	10.9 9.2	4.6 612	円盤状の礫。下面の左寄りと、左側縁下方に敲打痕が残る。
S190	砥石 角形	2区東谷地東 溝群 埋土	流紋岩	ほぼ完形	9.0 3.9	2.65 141	小口を除く4面に研削痕が残る。埋没の影響で錆が付着し、面の観察が困難。
S151	石皿	2区東谷地西 溝群 埋土	チャート	完形	4.3 1.5	0.5 1	
S152	石皿	2区東谷地斜 面 埋土	黒曜石	右返し部 欠損	2.1 1.2	0.37 1	
S153	石皿	4区2号溝 埋土	チャート	先端部 欠損	2.4 2.1	0.5 2	
S163	打製石斧	2区L1-OG 表土中	黒色頁岩	完形	13.3 4.6	1.8 107	
S160	棒状礫	1区56号井戸 埋土	粗粒輝石安山 岩		16.4 5.4	0.4 539	

7. 金属器観察表

1区8号住居出土鉄器観察表 (第26図 P L 32)

番号	種別	出土位置	材質	残存	長さ 幅	厚さ 重さ(g)	器面の特徴
M 5	方形板鋸先	貯蔵穴東縁 床面直上	鉄	完形	5.6 11.4		刃部が基部よりやや広い長方形鉄板の左右上部を折り返し、折り返し部の下部を鋭状に磨削している。折り返し部分の先端は、あまり尖り気味でない。基部の端部は厚さ3mmほどで平坦である。刃部は直線的で、両刃である。

2区5号住居出土鉄器観察表 (第59図 P L 44)

番号	種別	出土位置	材質	残存	長さ 幅	厚さ 重さ(g)	器面の特徴
M15	板状鉄製品	埋土	鉄	半欠	3.3残 1.3	0.4 2	長方形の板状鉄製品。長辺の一方は薄くなる。又、破損部も薄くなる。

1区19号住居出土鉄生産関連遺物観察表 (第83図 P L 48)

番号	種別	出土位置	材質	残存	長さ 幅	厚さ 重さ(g)	器面の特徴
M1	輪形滓	埋土	鉄生産関連品	破片	5.8 4.9	2.4 54	直径11cmほどの輪形部の破片と思われる。凸部表面には青灰色を呈し、部分溶融した粘土状物質が固着している。
M2	輪形滓	埋土	鉄生産関連品	破片	7.5 4.3	1.6 46	直径9cmほどの輪形部の破片と思われる。M1に比べやや薄い。

1区333号土坑出土鉄器観察表(第96図 P L52)

番号	種別	出土位置	材質	残存	長さ 幅	厚さ 重さ(g)	器面の特徴
M3	刀子	貯蔵穴周辺	鉄	刀身先端 一部欠孔 基端部欠 損。	5.8 1.7	0.8 7	刀身が小さく三角形に研ぎ減った刀子。刃部の根元はやや抉られるように減っている。両側、茎の刀身寄りには、朽木が残る。刀身の片側には、皮革製と思われる素材が残っている。鞘の残存状況からして、呑口式である。朽木の榫側の断面には、刀身側の端に外側に小さく曲った金具が付けられている。

2区1号古墳出土銅製品観察表(第119図 P L55)

番号	種別	出土位置	材質	残存	長さ 幅	厚さ 重さ(g)	器面の特徴
M114	耳環	石室 床面直上	銅芯金張製	完形	横外径 1.75 縦外径 1.70 横内径 0.95 縦内径 0.90 断面幅 0.55	0.40 3	銅芯金張製とみられる。張られた金は部分的に剥がれ、緑色に錆化した銅が残状にみえている。
M115	耳環	石室 床面直上	銅芯金張製	完形	横外径 1.75 縦外径 1.75 横内径 1.10 縦内径 1.00 断面幅 0.55	0.40 2	銅芯金張製とみられる。張られた金は部分的に剥がれ、緑色に錆化した銅が残状にみえている。

遺構外出土鉄器観察表(第120図 P L56)

番号	種別	出土位置	材質	残存	長さ 幅	厚さ 重さ(g)	器面の特徴
M6	方形銅鏃先	1区11号溝	鉄	半欠	5.0 6.1残	72	刃部が基部よりやや広い長方形鉄板の左右上半を折り返し、折り返し部の下端を鋭利していると思われる。折り返し部分の先端はあまり失り気味でない。基部の端部は厚さ3mmほどで平坦である。刃部は両刃であるが、中央部先端が欠損している。
M9	鉄薄片	1区94号溝 埋土	鉄	破片	3.3 3.1	0.4 6	ゆるやかに湾曲した薄い鉄片。
M10	釘	1区94号溝 埋土	鉄	半欠	4.5以上 0.6	0.4 1	断面四角形の釘の先端部。
M12	不明	1区Dr-O 埋土	鉄	一部欠損	4.7以上 2.3	0.7 18	両刃のように、断面が薄い三角形を呈する。刀子のようにもみえるが、錯ぶくれが著しく詳細は不明である。
M20	釘	2区7号土坑 埋土	鉄	完形	8.1 1.7	1.0 21	断面長方形の鉄釘。

財団法人群馬埋蔵文化財調査事業団
調査報告書第324集



荒砥宮田遺跡Ⅰ

縄文・古墳時代の調査
《遺構一覧・遺物観察表編》

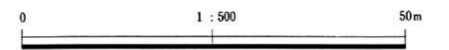
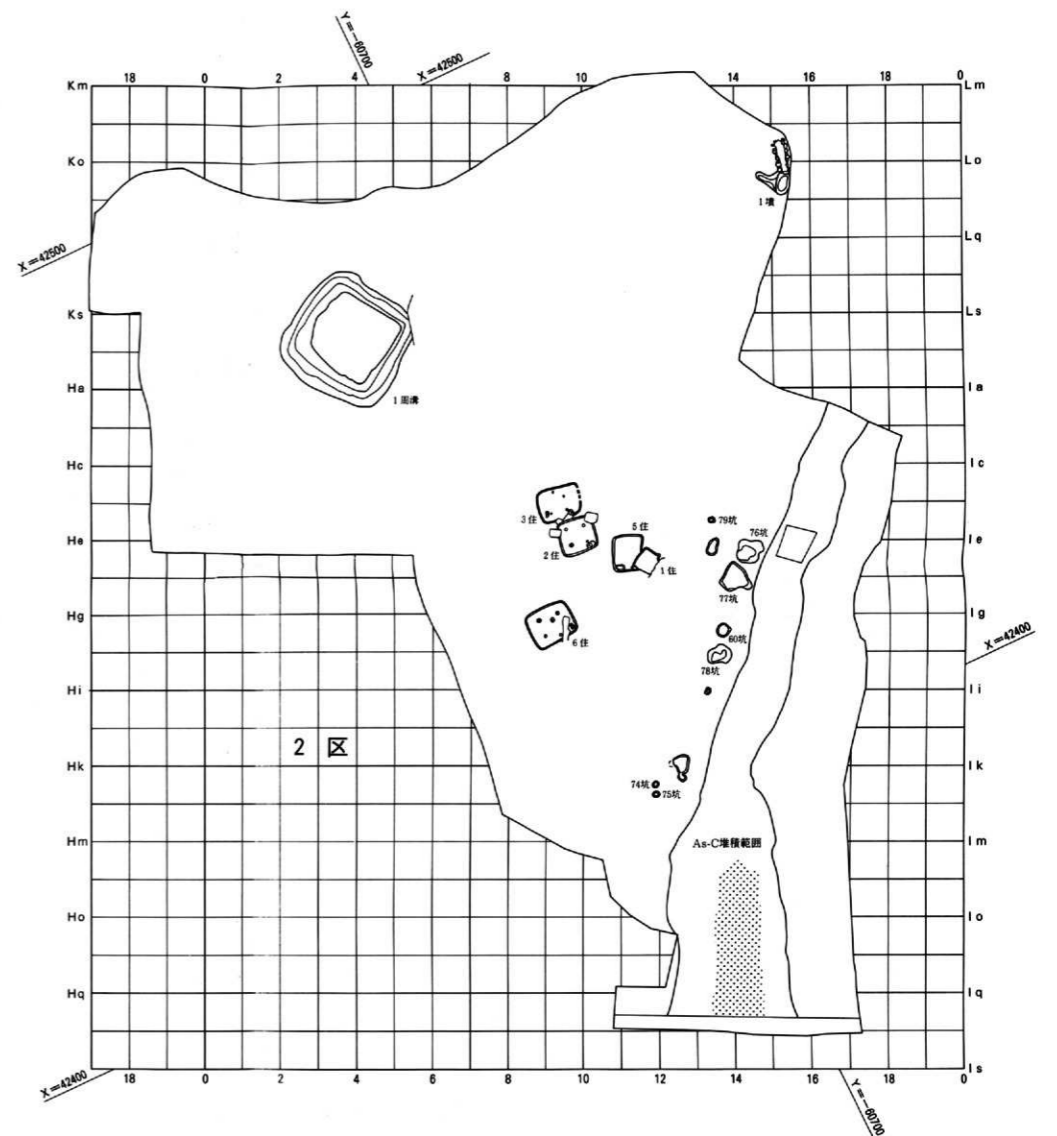
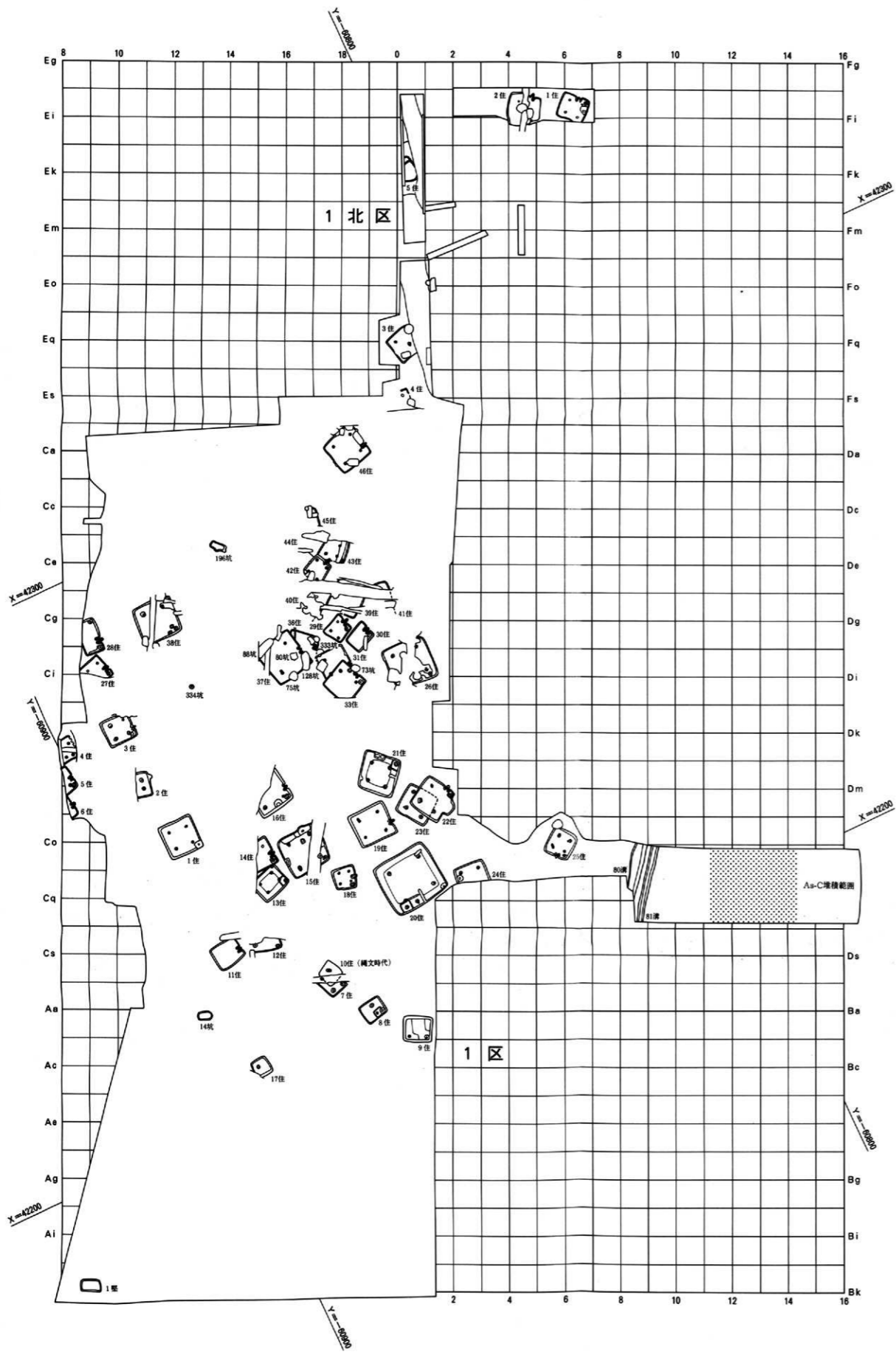
昭和58年度県営園場整備事業荒砥北部
地区に係わる埋蔵文化財発掘調査報告書

平成15年10月24日 印刷
平成15年10月31日 発行

編集・発行／群馬県教育委員会
〒371-8570 群馬県前橋市大手町1丁目1番1号
電話 (027) 223-1111 (代表)

財団法人 群馬埋蔵文化財調査事業団
〒377-8555 群馬県勢多郡北橋村大字下箱田784番地の2
電話 (0279) 52-2511
ホームページアドレス <http://www.gunmaibun.org/>

印刷／松本印刷工業株式会社



付図 荒砥宮田遺跡古墳時代遺構全体図
 (『荒砥宮田I遺跡』2003)